

2014 年度の総括

2014 年 12 月 23 日

事務局長 平田 藤義

安倍総理の訪伯

2004 年 9 月の小泉総理の来伯から約 10 年ぶりに今年 7 月 31 日、安倍総理が来伯した。経済界のリーダー50社のミッションを率い、ブラジルでジウマ大統領、閣僚等と会談を行った。8月2日、サンパウロでは「日・ブラジル医療分野規制に関するセミナー」および日本・ブラジルビジネスフォーラム（～信頼の100年から繁栄と創造の100年へ～）について総理自らスピーチを行った。

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13476>

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13456>

日・ブラジル医療分野規制に関するセミナーの開催に至ったのは、もちろん日本政府主導による海外展開政策もあろうが、昨年 10 月 2 日キックオフしたばかりの当所メデカル分科会の目覚ましい具体性のある活動振りが、その背景の一つにあると思われる。ビジネスフォーラムにおいては3つの Juntos、progredir juntos、liderar juntos、inspirar juntos（発展、主導、インスピレーションを共にしよう）を唱え観衆を魅了した。

訪伯の成果は外務省のホームページの「戦略的グローバル・パートナーシップ構築に関する共同声明」、「安倍総理訪伯に関連して署名された文書」、「安倍総理のブラジル訪問（概要と評価）」に詳細に記述されている。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/la_c/sa/br/page3_000875.html

また去る 8 月の当所昼食会でも梅田大使から年次外相会議、外務・防衛当局間の対話開始の安全保障の分野から民間直接投資、JBI C 融資、NEXI 保険、JICA 援助、一穀物輸送インフラ整備に関する伯側との会議開催、サンパウロの地下鉄などの経済分野/

治安・安全の分野で交番制度の全州設置支援、防災対策充実、産業人材育成の観点から、造船、防災の分野に加え、廃棄物処理、医療・保健、自動車部品、インフラ分野等でブラジルからの研修生受け入れの拡充/

「国境なき科学」への協力、日本語教育の充実、リオ・オリンピック・パラリンピック、東京オリンピック・パラリンピックの成功に向け交流強化、外交関係樹立120周年に向けての協力、一般旅券保持者に対する有効期限3年の数次ビザ発給/

若い日系人の日本訪問の機会を増やす次世代指導者招聘計画拡充、医療の国際展開に当たり日系病院との連携強化を通じブラジルの医療事情改善への貢献、日系ボランティアの倍増計画など、具体的な成果報告があった。

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13481>

両国の関係は今年の WC ブラジル開催、総理訪問に続き、来年の修好 120 周年、2016 年のリオ・オリンピック、2018 年の移民 110 周年、2020 年の東京オリンピックへ向け 4 つの大型イベントが続いて行く。今度こそ両国の官と民が一体となり、真のパートナーシップを構築しなければならない絶好の機会と捉えたい。

会議所活動全般

1) 会議所活動基盤強化を目的に機能強化委員会がキックオフ

今年は会議所の歴史の中に刻んでもよい飛躍・変革のスタートの年であったと言える。万世は少なくとも 12 年に 1 回の頻度で生まれ変わらねばならないと思っている。もう一度原点に戻り本来の会議所活動の在り方について問い直す必要がある。

12 年前（2002 年）に単なる親睦の集まりであってはならない！！「開かれた」、「チャレンジする」、「全員参加」の会議所にすべきだとスローガンを掲げた。あれから丁度 12 年後の今年 6 月、会議所活動基盤強化を目的に機能強化委員会がキックオフした。

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13244>

昨年（2013 年 8 月）から経産省と会議所活動基盤強化策について周到的協議を重ねてきた。現在進行中の政策対話に限界があることをお互いが素直に反省し認め合ったのが、その背景にある。そのトリガとなった経産省からの具体的な打診案を以下に示し、後世に歴史をしっかりと残す事にする。

① 昨年（2013 年）5 月、茂木経済産業大臣訪伯の際に、開発商工省と旧貿投委を一部、構成を変えて、貿易投資産業協力合同委員会とする旨合意。

② 新興国の市場開拓を進めるにあたり、ブラジルのような保護主義の国については、進出している日本企業の利益を守るため、現地日本企業を代表する組織である商工会議所の活動基盤を強化すべきだ。

③ 具体的には、日本企業の障壁となっている事項を分析し、相手国政府への改善をまとめたり、他国の商工会や相手国の産業界との交流を通じ、現地財界人とのネットワークを今まで以上に一層、強化する必要がある。

④ 現在、日本企業のビジネス環境改善の二国間対話の場として日伯貿易投資産業協力委員会があり、日本企業の改善要望についてブラジル政府と協議しているが、最近の貿投委では残念ながらあまり進展がみられない。

⑤ 技術移転や移転価格税制の問題は日本だけでなく、アメリカ商工会議所やドイツ商工会議所等と意見交換し、彼らがどのように問題解決を図ろうとしているのか、ブラジル側のどこに働きかけをしているのか等について、もっと情報収集することが必要。

⑥ 予算の関係で経済産業省から直接ブラジル日本商工会議所と契約及び支払は出来ない。

以上の問題点を解決していくために経産省の補助金制度が活用で出来る事も分かり、会議所の内部改革の必要性から活動基盤強化に喜んで合意した。

2015年には75周年を迎える会議所にとっては、このような打診案は千載一遇のチャンスでもあった。他国の会議所活動（特にアメリカ、ドイツ）も比較分析した上、原点・初心に戻り、その自律性および存在意義を自問、当所定款第3条（※）の定める目的をしっかりと完遂する事が将来の会議所の飛躍・発展に繋がるものと決意した。

（※）**第3条** 本会議所は次の目的を持つ。

- I- ブラジルと日本との間の経済交流、貿易の助長、並びに両国間の商工業の促進と協力。
- II- 会員の商工業活動の上での相互啓発への協力。
- III- ブラジルと日本の政府や関係機関への会員の商工業活動に関する総合的な意見の提出。
- IV- 会員の商工業活動より生ずる諸問題の友誼的解決の仲介。

昨年（2013年）11月に臨時理事・総会を開き、本国からいかなる形での資金援助があろうと無かろうと、将来を考え法的に問題が起こらぬよう定款の変更を行った。

今年初めから常任理事会において会議所活動基盤強化に関する組織体制について議論を展開、ようやく6月の臨時理事会の承認を経て正式に機能強化委員会が立ち上がった。

機能強化委員会の立ち上げに並行しながら経産省の公募により予め採用が決まっていた日本商工会議所から経験豊富な人材を派遣いただくことも決まった。日伯官民による政策対話のスキームや5つのWG（課税、通関、労働、産業競争力・中小企業支援、インフラ）の具体案を作成、9月東京で開催された日伯貿投委の席上で藤井会頭直々に発表頂いた。10月、政策対話の中核となるが5WGがダイナミックに始動した。

11月、機能強化委員会は政策対話の窓口になっていただく大使館および積極的に協同提言に臨もうと激励してくれたCNIを訪問、政策対話についての説明や協

力を要請する一方、12 月に開催された平成 26 年度の官民合同会議においては、昨年 10 月キックオフしたメデカル分科会会長に加え、これ等の WG 長が主役を演じ提言書の作成状況について発表が行われた。

今年、この活動基盤強化の第 1 歩を踏み出せた事に対し、会員一同と共に喜びを分かち合いたい。特に率先垂範でこの大役を引き受けた機能強化委員長（村田副会頭）に対しあらためて心から敬意を表したい。

3, 4, 5 年後には経産省の補助金制度もなくなり当会議所の自律性が問われるのは明かだ。現在アメリカ会議所の会員数は全伯に 5000 社（サンパウロ州内には約 2000 社）、ドイツ会議所は 1700 社（本国企業 1400 社、地場企業 300 社）の会員を擁している。今のビジネス環境下でも圧倒的な差が存在していることを肝に銘じなければならない。

さらに当会議所の組織はアメリカやドイツの会議所と比べ、プロの集団を配置してチェレンジする体制になってない定款上の欠陥があることを忘れてはならない。この機能強化委員会の活動を通じ、ビジネス環境改善を図りながら並行してしっかりと会員増強に取り組む必要がある。

ドイツ会議所までに行かなくとも当所会員数が今現在の 370 社から 500 社にでもなれば、ボランティア活動の域を超えてプロの雇用もできるようになる。組織は単なる絵に過ぎない。限らない行動のチャレンジが待っている。

2) サンパウロ投資局 (Investe SP) と意見交換会

11 月 25 日に意見交換会があり、その後、当局の 2015 年度活動計画書案の作成にあたって協働活動提案の要請があり、以下のように意見交換会の発言内容を文章化し提言した。<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13922>

2014.12.16
São Paulo

Propostas para Investe SP

Q：何故ブラジルは製造業の競争力が極めて低いのか？ その解決策はあるのか？

A：製造業を牽引するサンパウロ州が連邦政府に強く働きかけ輸出加工区（ZPE）の実証モデルを作れ！これが先般の討論会で述べた提言である。

提言の背景および理由：

歴代政権が構造改革を怠りブラジルコストと称する負の遺産負い、また世界の潮流に逆行する保護主義に固執している間、ブラジル経済は低成長を余儀なくされている。世界経済が低調、一次産品の国際相場が下落、旺盛な中国需要が鈍化した事で低成長の要因が一挙に顕在化した。同じ資源国である中南米周辺

諸国との比較においても経済成長率の差は歴然としている。

89 年にベルリンの壁が崩壊、91 年にソ連連邦が解体、東西冷戦構造が終焉、90 年代から IT 技術やロジスティック技術が劇的に深化、世界経済がグローバル化する中で中国は戦略的に沿岸部に経済特区を設け、国体は共産主義であっても特区内では資本主義を採り入れた。

世界の工場化を目指した中国は市場・競争原理を導入し、安価で大量の商品を供給し驚異的な経済発展を遂げながら、全世界に大きなインパクトを与えた。ブラジルはそのインパクトを最も大きく受けた国の一つであり、数年前から中国は貿易パートナーとして伝統的に 1 位であったアメリカに取って代わった。

ブラジルの場合、1990 年に貿易の自由化が始まったが、経済モデルは市場・競争原理が全く働かない保護主義が今なお続いている。中国の台頭が著しくなるに連れ、ブラジルの脱工業化が起こっているのは各種の統計データが証明している。GDP の構成を見ても 2 次産業は年々競争力を失い、3 次のサービス業へのシフトが加速している。

残念ながらブラジルはオランダ病一歩手前の瀕死状態にあると言って良い。歴史的に一番低い失業率を誇ってみても、本来、改善されるべき治安情勢が悪化しているのは一体、何故（なにゆえ）だろうか。今まさに過去の産業政策に過ちは無かったのか、謙虚に反省しその検証が問われている。

提言：

何十年間も綿々と続いてきたブラジル・コストは目に見えない既得権益との絡みもあって、決して数年のスパンで解決できるものではない。ならばそのコストのワースト 1 に挙げても良い項目に着目、根本的な改善策を立案し実践しなければならない！ワースト 1 として着目するなら、インフラの中でも特に産業インフラの整備・改善を挙げたい。

私はインフラ整備の中でも工業化の最も進んだサンパウロ州が率先して連邦政府と連携し、今ある法制度の範疇で比較的、簡単に実現できそうな ZPE の改善を提案したい。

ブラジルの ZPE は連邦政府の政策上、80 年代半に始まったが、産業インフラと言う視点からは辺境地に立地、輸出基地としての立地条件が悪く、未だに成功事例が無いように思える。もっと便利な地域、例えばカンピーナス国際空港の近くとか港湾ターミナルが整備されつつあるサントス港の近くに実証モデルとしての ZPE を設置すべきだ。

世界各国から高度な技術を持った企業に進出して貰い生産性を向上し、競争力のある商品の輸出を促進、真の ZPE として機能させるには、先ず電力、上下水道、通信等ハード面およびソフト面の全ての産業インフラが整備されなければならない。

ZPEに進出希望の企業に対しては会社設立や環境ライセンスを含むあらゆる許認可に対し「ワンストップ・サービス」を提供するべきだ。ZPE対象企業には必要以上に過渡的な輸出のオブリゲーションやローカルコンテンツを要求してはならない！

規制が多ければ高度な技術が移転されないからだ。技術移転に係るロイヤルティー送金の規制はその最たる典型例だ。日本が高度成長を経て世界の先進国にキャッチアップする時期には世界中から一番すぐれた技術を買ったものだ。

輸出企業に対する減免税措置は欠かせないが、少なくとも規制緩和をして挙げたら喜んで進出したい企業は山ほど存在する。ZPE内には付帯的な保税倉庫をはじめ通関業務や複雑な税務会計を処理する専門業者も誘致すべきである。

日本に限らず世界には特殊かつ高度な技術を持つ中堅・中小企業群が数多く存在し、その国の大企業を支え、産業クラスターが形成されている。上述したZPEがブラジルの工業界を牽引する大消費地のサンパウロ州に実証モデルとして設置すれば、サイト・ポータル上に掲載するビジネスマッチングと連動、相乗効果を生み、特に中堅・中小企業の進出が期待出来るからだ。

国策として他州への水平展開が図れる様にでもなれば、少なくともオランダ病を患わずに製造業は必ず再復活する。ブラジルの工業製品の輸出競争力が向上すれば、一次産品に左右されない安定した貿易構造となり貿易収支の改善に大きく寄与出来る。

1次産品の輸出国とりわけ産油国の中でデンマークを除き、社会格差の無い国は無いと言っても過言ではない。今こそ資源依存の体質から脱皮、高度な技術を導入、人材を育成、競争力を上げ、多くの雇用を生む製造業の再生復活には、最早時間的な余裕は無い。

先般の討論会ではインベスティ・サンパウロの2015年の政策課題として続投するアルキミン知事から同じく続投するジルマ大統領へ直接提言して頂くとの事であったが、是非とも次期政権中に実行に移して頂きたく宜しくお願いします。

3) 2014年度の主なトピックス

以下のイベントを選びましたが、詳細はサイトをご覧ください。

ブラジル進出企業におけるコンプライアンスと危機管理セミナー

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=12980>

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13551>

大統領選挙の年に2年に1回の会議所統一選挙

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13728>

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13879>

マットグロッソ経済ミッション

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13169>

一般旅券要件緩和

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13698>

外交関係樹立 120 周年記念事業実行委員会がキックオフ

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13565>

日伯経済合同委員会 <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13605>

日伯貿投委 <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13623>

平成 25 / 26 年度官民合同会議

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13995>

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=12828>

コロンビア投資誘致セミナー

<http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13824>

パラグアイ投資セミナー <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=12906>

大阪ミッション <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13545>

小売業界ミッション <http://jp.camaradojapao.org.br/news/atividades-da-camara/?materia=13072>

現政権の経済政策が行き詰る中で発覚した PB はじめとする様々なスキャンダル、一部の業界だけに限定的であったワールドカップ特需、大半の業界は期待を裏切られ苦戦を余儀なくされたことと察します。僅差の選挙戦で続投する新政権に過去 4 年間の謙虚な反省の心があれば来年以降のブラジル経済はきっと成長に戻ると確信しています。

来年がきっと良い年となりますように皆様のご健勝とご活躍を祈っています。

添付資料(1)

2014 年度ブラジル日本商工会議所活動状況の纏め

ブラジル日本商工会議所

事務局

I ブラジル日本商工会議所の活動の変化

会議所活動状況(2014年12月19日)

項 目	2011年	2012年	2013年	2014年
懇親昼食会、夕食会、忘年会、新年会	12	12	12	12
歓迎・送会(大使、総領事、常任理事他)	3	11	3	3
部会・分科会の開催件数(部会・長シンポ、共催)	24	25	28	53
委員会の開催件数(異業種交流委員会)	19(3)	20	25(8)	16(2)
同上(会議所外 GIE・CDM会合、FIESP等他の公的機関)	3	0	1	0
日系諸団体との会議(日系代表5団体ほか)	2	12	10	11
月例会の件数(法律、労働問題)	19	20	19	16
総会・臨時理事会	3	3	3	2
セミナー、イベントの開催件数(共催)	19(7)	17	16	12
研修旅行(大・小旅行相互啓発主催)	0	1	1	0
工場・農場見学相互啓発主催(委員会)	2	0	1	0
同 上(部会主催)	0	0	1	2
他の団体との会議・シンポ・セミ・フォーラム(官民合同、経団連、FIESP訪日ミッション、全伯日系会議所、日伯議員連盟、他州ほか)	38	40	51	37
他団体主催のイベントへの参加	42	52	46	49
監事会、常任理事会の開催件数	15	16	16	16
表敬訪問件数 (FC含む訪問件数合計)	140 (178)	234 (270)	209 (217)	243
新聞社訪問件数(部会長懇談会案内他)	2	2	2	2
アンケート調査件数	11	2	2	11
各種調査依頼数(日本からの調査依頼)	126(120)	114(109)	86(75)	70(70)
会員からの提言件数	0	0	0	0
分科会・(準備)委員会・WGの設置件数	0	0	2	6
昼食会の知事、大臣レベルの出席回数	1	1	0	1
会議所ホームページ・累計ページビュー数	4764163	5651503	6222084	6474065
ブラジル経済情報の送付件数	203	211	200	211
事務局便りの送付件数(外部団体主催含む)	69	71	81	82

注釈)件数は()内の共催数を含む。

2014 年 12 月 18 日迄の日本語サイトページビュー 9,049 ポルトガル語 3,223

2014 年度定例懇親昼食会の状況

月	参加者 (人)	2014 年度 講 演 者 名	2013 年度 講 演 者 名	2014 年度利用 ホテル名
1	200 人	三輪昭在 ブラジル日本国特命 全権大使	三輪昭在 ブラジル日本国特命 全権大使	ブルーツリー・モ ルンビーホテル
2	120 人	文協移民史料館運営委員会メ ンバーの右近昭夫	シウヴィオ・レイミギ SUAPE GLOBAL ディレクター	チボリホテル
3	170 人	コーチ・エイ (Coach A) の 鈴木 義幸 取締役社長、島田 晴雄 島田塾 会長 / 千葉商科 大学 学長	長崎大学の藤野哲也 名誉教授 / リカルド・テーハ (Ricardo Terra) SENAI (工業実習サー ビス機関) サンパウロ支部技 術部長	マクソウドホテル
4	170 人	ジョアン・カルロス・フェラ ース BNDES 理事	Magazine Luiza 社のルイザ・ エレナ・トラジャーノ 社長	チボリホテル
5	140 人	レジーナ・ヌーネス S&P 社マ ネージング・ダイレクター	独立行政法人海洋研究開発機 構 (JAMSTEC) の北里 洋 海洋・極限環境生物圏領域 長、磯崎 芳男 海洋工学セ ンター長	チボリホテル
6	150 人	松永 太郎在サンパウロ総領 事館領事	ペトロブラス石油公社のオズ ワルド 川上/ サントス海盆 原油生産ゼネラル・マネー ジャー	マクソウドホテル
7	170 人	ルシアーノ・コウチーニョ BNDES (ブラジル国立社会経 済開発銀行) 総裁	国際公共政策研究センター (CIPPS) の田中直毅理事長	ブルーツリーモル ンビーホテル
8	200 人	梅田 邦夫 在ブラジル日本 国大使館特命全権大使/会議 所名誉会頭	物流システム計画公社 (EPL) のセザール・アウグスト・ ド・ナッシメント補佐官	インターコンチネ ンタルホテル
9	150 人	渡部 和男 在コロンビア日 本国特命全権大使	上野順恵氏 (日本女子柔道の第 一人者)	チボリホテル
10	180 人	ヨシアキ・ナカノ / ジェトウリ オ・ヴァルガス財団 (FGV) サン パウロエコノミースクールディレ クター	ダンテ・シカ abeceb.com ディ レクター、元アルゼンチン産 業・商業・鉱業庁長官	マクソウドホテル
11	160 人	田中 直毅 CIPPS (国際公 共政策研究センター) 理事長	在ブラジル日本国大使館の木 下政務班長	インターコンチネ ンタルホテル
12	220 人			チボリホテル

参考資料: 会員の推移

1) 2014 年度月次国籍別の会員

Mês 月	入退会残	Origem 国籍						TOTAL 合計	OBS
		Japon 進出	Nikkeis 日系	Brasil ブラジル	Estran 外資	Total 計 Empresas	PF 個人		
1	Adesão	4	0	2	0	6	0	6	
	Desliga	1	3	0	0	4	0	0	
	Saldo	222	82	41	17	362	5	367	
2	Adesão	1	0	0	0	1	0	1	
	Desliga	0	0	0	0	0	0	0	
	Saldo	223	82	41	17	363	5	368	
3	Adesão	3	2	0	0	5	0	5	
	Desliga	0	0	0	0	0	0	0	
	Saldo	226	84	41	17	368	5	373	
4	Adesão	1	1	1	0	3	0	3	
	Desliga	0	1	0	0	1	0	1	
	Saldo	227	84	42	17	370	5	375	
5	Adesão	1	0	1	0	2	0	2	
	Desliga	0	2	1	0	3	0	3	
	Saldo	228	82	42	17	369	5	374	
6	Adesão	3	0	0	0	3	0	3	
	Desliga	1	0	3	0	4	0	4	
	Saldo	230	82	39	17	368	5	373	
7	Adesão	2	0	2	0	4	0	4	
	Desliga	3	0	1	0	4	0	4	
	Saldo	229	82	40	17	368	5	373	
8	Adesão	2	0	0	0	2	0	2	
	Desliga	0	1	0	0	1	0	1	
	Saldo	231	81	40	17	369	5	374	
9	Adesão	1	1	1	0	3	0	3	
	Desliga	0	2	1	0	3	0	3	
	Saldo	232	80	40	17	369	5	374	
10	Adesão	0	0	2	0	2	0	2	
	Desliga	0	0	1	0	1	0	1	
	Saldo	232	80	41	17	370	5	375	
11	Adesão	2	1	1	0	4	0	4	
	Desliga	2	0	0	0	2	0	2	
	Saldo	232	81	42	17	372	5	377	
	Adesão	0	1	0	2	3	0	3	

12	Desliga	1	1	0	0	2	0	2	
	Saldo	231	81	42	19	373	5	378	
入会	Adesão	20	6	10	2	38	0	38	
退会	Desliga	8	10	7	0	25	0	25	
残	Saldo	231	81	42	19	373	5	378	

Transição de Associados

年度/国籍別の会員推移 表-2

ANO 年	入退会 残	Origim 国籍							
		Japonesas 進出	Nikkeis 日系	Brasileiras ブラジル	Estrangeiras 外資	Sub 計	Soma 合計	PF 個人	TOTAL
2000	Adesão	1	6	3	1	10	11	3	14
	Desliga	3	2	0	0	2	5	0	5
	Saldo	156	83	34	17	134	290	3	293
2001	Adesão	2	3	2	0	5	7	11	18
	Desliga	3	7	4	0	11	14	0	14
	Saldo	155	79	32	17	128	283	14	297
2002	Adesão	2	4	1	0	5	7	0	7
	Desliga	7	2	6	1	9	16	0	16
	Saldo	150	81	27	16	124	274	14	288
2003	Adesão	7	7	9	2	18	25	3	28
	Desliga	14	2	4	1	7	21	2	23
	Saldo	143	86	32	17	135	278	15	293
2004	Adesão	5	10	8	2	20	25	3	28
	Desliga	7	3	6	1	10	17	5	22
	Saldo	141	93	34	18	145	286	13	299
2005	Adesão	11	5	7	4	16	27	4	31
	Desliga	8	9	5	4	18	26	4	30
	Saldo	144	89	36	18	143	287	13	300
2006	Adesão	7	9	5	1	15	22	2	24
	Desliga	4	2	5	0	7	11	3	14

12 現在	Saldo	147	96	36	19	151	298	12	310
2007	Adesão	8	7	8	1	16	24	0	24
	Desliga	2	11	10	1	22	24	0	24
	Saldo	153	92	34	19	145	298	12	310
2008	Adesão	7	5	1	2	8	15	0	14
	Desliga	3	7	2	3	12	15	2	17
	Saldo	157	90	33	18	141	298	10	308
2009	Adesão	11	8	4	3	15	26	1	27
	Desliga	3	6	5	4	15	18	1	19
	Saldo	165	92	32	17	141	306	10	316
2010	Adesão	7	8	11	4	23	30	0	30
	Desliga	2	7	5	1	13	15	4	19
	Saldo	170	93	38	20	151	321	6	327
2011	Adesão	14	4	5	1	10	24	0	24
	Desliga	3	9	5	3	17	20	0	20
	Saldo	181	88	38	18	144	325	6	331
2012	Adesão	23	5	5	0	10	33	1	34
	Desliga	3	7	6	2	15	18	1	19
	Saldo	201	86	37	16	139	340	6	346
2013	Adesão	25	6	10	3	19	44	0	44
	Desliga	7	7	8	2	17	24	1	25
	Saldo	219	85	39	17	141	360	5	365
2014	Adesão	20	6	10	2	18	38	0	38
	Desliga	8	10	7	0	17	25	0	25
	Saldo	231	81	42	19	142	373	5	378

業種別部会/国籍別毎の会員数 2014 年 12 月現在

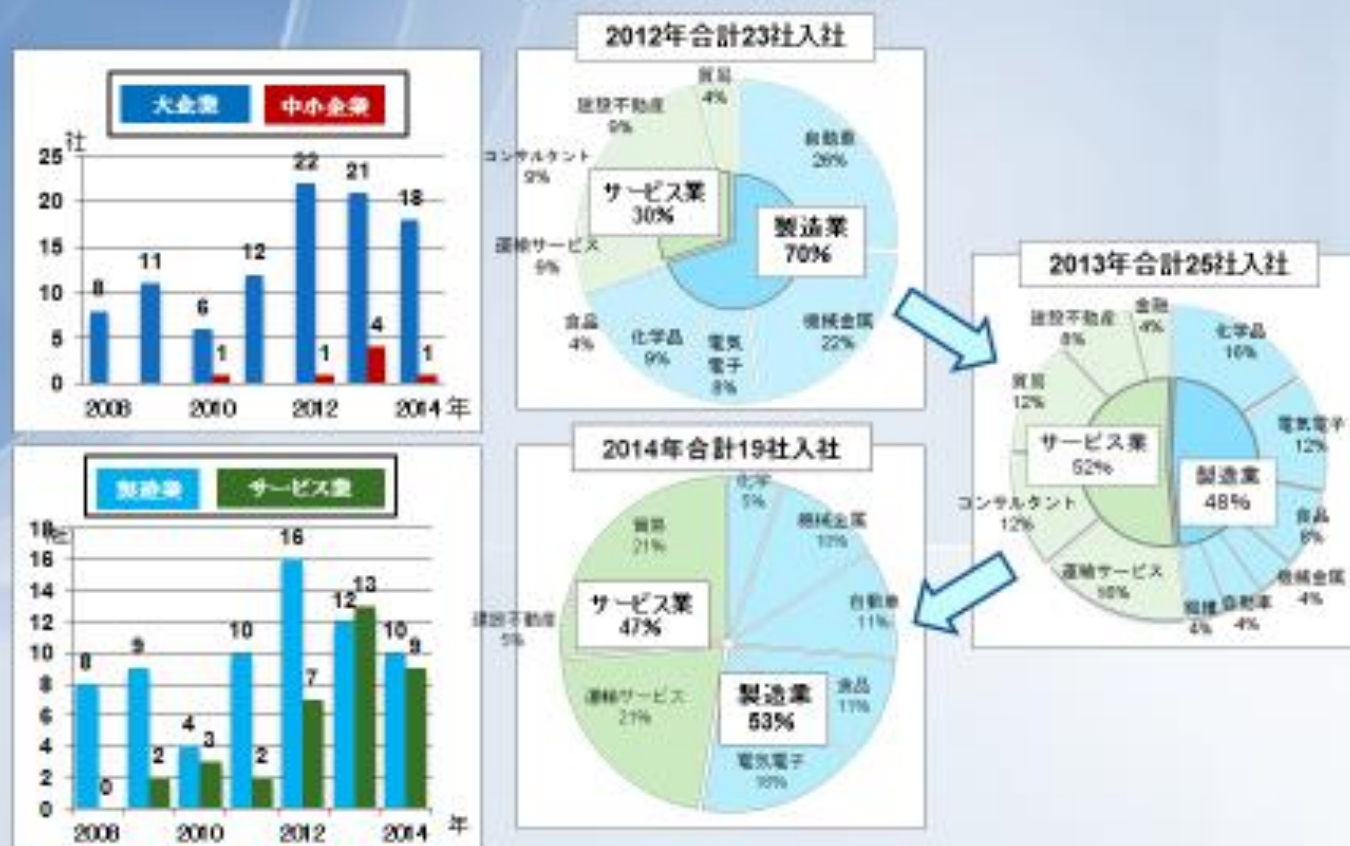
Nº	Dep 部会	Japon 進出	Nikkeis 日系	Brasil ブラジル	Estrang 外資	Soma 計	PF 個人	TOTAL
----	-----------	-------------	---------------	----------------	---------------	-----------	----------	-------

	Dez-14	231	81	42	19	373	5	378
1	Automotivo 自動車	31	2	2	1	36	1	37
2	Comércio Exterior 貿易	31	4	2	1	38	0	38
3	Construção e Imobiliária 建設	6	8	2	0	16	0	16
4	Consultoria e Asses コンサル	6	27	28	6	67	3	70
5	Eletroeletrônico 電気電子	30	4	0	0	34	0	34
6	Fiação e Tecelagem 繊維	9	1	0	0	10	0	10
7	Financeiro 金融	11	4	3	2	20	0	20
8	Gêneros Alimentícios 食品	15	3	1	0	19	0	19
9	Metal-Mecânica 機械金属	44	2	1	1	48	1	49
10	Produtos Químicos 化学	30	1	0	0	31	0	31
11	Transportes e Serviços 運輸	18	25	3	8	54	0	54

添付資料（2）



新規入会日本進出企業のまとめ (2008年以降)



新規入会日本進出企業一覧

注1) 次、平山公園の隣接する平山公園遊歩道北東部に設けられ、
 岐阜県立平山公園青少年自然体験センターの資料 <http://www.shirayama-park.jp/2012/02/01/>
 平山公園の位置・範囲図(平山公園の位置、100メートルと400メートルの位置)
 図参照。600メートルは遊歩道の範囲以下、小橋等、600メートルは遊歩道から600メートル以下
 の範囲と見られ、200メートルは遊歩道から300メートル以下
 遊歩道の位置・範囲図(平山公園の位置、100メートルと400メートルの位置)を参照し、この範囲と見られる可能性がある。

企業	登録 カテゴリー	本社・親会社	業種	主要登録会
2008年《8社》				
PENTEL DO BRASIL	A1	ペンタス株式会社	製造業	化学品
TAKASAGO FRAGRÂNCIAS E AROMAS LTDA	A1	高砂香料工業㈱	製造業	化学品
MH SUL AMERICANA	B	三菱重工業	製造業	機械金属
SHIMANO LATIN AMERICA	A2	株式会社 シマノ	製造業	自動車
TEUW ARMED DO BRASIL	A2	徳島株式会社	製造業	機械
ROSHIN TRANSMISSÃO E DISTRIB DO BRASIL LTDA	A (親会)	株式会社 東芝	製造業	電気電子
EPSON PAULISTA LTDA BRASIL	A1	セイコーエプソン株式会社	製造業	電気電子
OMRON ELETRÔNICA DO BRASIL LTDA	A (親会)	オムロン株式会社	製造業	電気電子
2009年《11社》				
ASTELLAS FARM BRASIL	A1	アステellas製薬株式会社	製造業	化学品
KOMATSU DO BRASIL INTERNACIONAL LTDA	A1	小松製作所	製造業	機械金属
MAZAK SULAMERICANA	A1	マザクマシナリ株式会社	製造業	機械金属
TSUBAKI BRASIL EQUIPAMENTOS INDÚSTRIAS LTDA	B	株式会社 椿本チエイン	製造業	機械金属
NIPPON OIL DO BRASIL	B	日本石油株式会社	製造業	自動車
KANIKO DO BRASIL	A1	上原自動車部品株式会社	製造業	自動車
TOYOTA BOSHOKU	B	トヨタ自動車株式会社	製造業	自動車
CASIO BRASIL	B	カシオ計算機株式会社	製造業	電気電子
MBH DISTRIBUIDORA DE PRODUTOS ELETRÔNICOS LTDA	A (親会)	三洋物産グループ	製造業	電気電子
PRESTIGE INTERNATIONAL USA, INC.	B	プレジデント・ライン・インターナショナル	サービス業	金融
CHEMICAL GROUTING (COC GEOTECHN)	B	ケミカルグラウト株式会社	サービス業	建設・土木
2010年《12社》				
TAKASAGO FRAGRÂNCIAS E AROMAS LTDA	A1	高砂香料工業㈱ (買入会)	製造業	化学品
SAKEDA DISTRIBUIDORA LTDA	A1	加賀製薬工業株式会社	製造業	化学品
HITACHI KOKI DO BRASIL LTDA	A2	日立工機株式会社	製造業	機械金属
IDEMITSU LUBE SOUTH AMERICA LTDA	A2	出光産業株式会社	製造業	機械金属
TOYOTA TSUSHO CORRETORA DE SEGUROS LTDA	A2	豊田通商	サービス業	運輸サービス
MARUSHI DO BRASIL EMP. IND. LTDA	B (親会)	丸井グループ	サービス業	建設・土木
KANEFUSA DO BRASIL COMÉRCIO DE SERRAS LTDA	B (親会)	源興株式会社	サービス業	貿易

2011年（12社）				
NS SÃO PAULO COMPONENTES AUTOMOTIVOS LTDA.	A1	日本技術株式会社	製造業	自動車
MITSUMI CHEMICALS DO BRASIL REPRESENTAÇÃO COMERCIAL LTDA	B	三井化学株式会社	製造業	化学品
TOYO INK BRASIL LTDA	A2	東洋インキ株式会社	製造業	化学品
KURARAY SOUTH AMERICA REPRES LTDA.	B	株式会社クラレ	製造業	化学品
DAMKIN WILQUIRY AIR CONDICIONADO BRASIL LTDA	A1	ダイキン工業株式会社	製造業	機械金属
SUMITOMO INDÚSTRIAS PESADAS DO BRASIL LTDA.	A1	住友重機械工業株式会社	製造業	機械金属
FUJI ÓLEOS AMÉRICA DO SUL LTDA	B	不二油株式会社	製造業	食品
AZBIL DO BRASIL AUTOMAÇÃO LTDA.	B	アズビル株式会社	製造業	電気電子
MITSUBISHI ELETRIC DO BRASIL COM. S. LTDA.	A	三菱電機株式会社	製造業	電気電子
OMRON HEALTHCARE BRASIL REPRESENTAÇÕES E DISTRIB DE PROD	B	オムロンヘルスケア株式会社	製造業	電気電子
KBK DO BRASIL COM DE MÁQUINAS LTDA	B	株式会社ケー・ビー・ケー	サービス業	貿易
KITO DO BRASIL COM DE TALHAS E GUINCHOSTES LTDA（輸入販売）	B	株式会社キトー	サービス業	貿易
2012年（23社）				
UBE LATIN AMERICA SERVIÇOS LTDA	B	宇部興産	製造業	化学品
NUBASE DO BRASIL REPRESENTAÇÃO COMERCIAL LTDA	B	八幡製鉄	製造業	化学品
TADANO BRASIL EQUIPAMENTOS DE ELEVACÃO LTDA	A2	タダノ	製造業	機械金属
NIDEC-SHIMPO DO BRASIL IMP. EXP. E COM. DE EQUIP. LTDA	B	日本電産シンプ	製造業	機械金属
AMADA DO BRASIL LTDA	A2	アマダ	製造業	機械金属
SUMITOMO METAL MINING DO BRASIL LTDA	B	住友金属鉱山	製造業	機械金属
MIURA BOILER DO BRASIL LTDA	B	三浦工業	製造業	機械金属
KURASHIKI CHEMICAL PRODUCTS DO BRASIL LTDA	A2	クラシコ	製造業	自動車
YOKOHAMA RUBBER LATIN AMERICA INDÚSTRIA E COMÉRCIO LTDA	B	横浜ゴム	製造業	自動車
MAZDA MOTOR DO BRASIL LIMITADA	B	マツダ自動車	製造業	自動車
ADC VIDROS DO BRASIL LTDA	A1	板硝子	製造業	自動車
NITTO DENKO AMERICA LATINA LTDA	A2	日東電工	製造業	自動車
AIHIN AUTOMOTIVE LTDA	A1	アイシン製鉄	製造業	自動車
MC COFFEE DO BRASIL LTDA	A2	三井物産咖啡	製造業	食品
NINON DO BRASIL LTDA	A1	ニコン	製造業	電気電子
MMBRO BRASIL COMÉRCIO E IMPORTAÇÃO LTDA	A2	ミズホエレクトロニクス	製造業	電気電子
JBAC SERVIÇOS ADMINISTRATIVOS BRASIL LTDA	B	ジェイ・ビー・エス	サービス業	コンサルティング
ASATSU-OK INC.	B	アサツキ・エー・オー	サービス業	コンサルティング
TOKYO SOFT SERVIÇOS DE INFORMÁTICA LTDA	A2	東京ソフト	サービス業	運輸サービス
NTT DATA BRASIL CONSULTORIA EM T.I. & SOLUÇÕES LTDA	A1	NTTデータ	サービス業	運輸サービス
STARTS BRASIL IMOBILIÁRIA LTDA	B	スターツ	サービス業	建設不動産
TOYO METAL EMPREENHIMENTOS LTDA	A1	東亜金属エンジニアリング	サービス業	建設不動産
DAISO BRASIL COMÉRCIO E IMPORTAÇÃO LTDA	B	大創産業	サービス業	貿易

2013年《7月》				
ADERA BRASIL REPRESENT. COM. LTDA	B	株式会社アデラ	製造業	化学品
NAMINA SOUTH AMERICA REPRESENTAÇÕES LTDA	B	株式会社ナミナ	製造業	化学品
MISCO DO BRASIL COM. DE PRODUTOS QUÍMICOS LTDA	A2	misco株式会社	製造業	化学品
MINICAM DO BRASIL SDO COM PRODUTOS DE HIGIENE LTDA	A2	ユニ・チャーム株式会社	製造業	化学品
NISSEI ASS. SUDAMÉRICA LTDA	B	日精エー・エス・ビー機械株式会社	製造業	機械金庫
CALSONIC KAMSEI DO BRASIL REPRESENTAÇÃO COMERCIAL LTDA	B	カルソニックカンセイ株式会社	製造業	自動車
ZENSHO DO BRASIL COMÉRCIO DE ALIMENTOS LTDA	B	株式会社シーホールディングス	製造業	食品
SUNTORY LIQUORS BRASIL LTDA	B	サン토리ホールディングス株式会社	製造業	食品
MINOH KODEN BRASIL IMP. EXP. E COM. DE EQUIP. MÉDICOS	B	日本医療工業株式会社	製造業	電気電子
BUFFALO TECH DO BRASIL LTDA	B	株式会社バッファロー	製造業	電気電子
TERASANO DO BRASIL LTDA	B	寺崎電気産業株式会社	製造業	電気電子
OJI PAPIER E ESPECIALS LTDA	A1	王子製紙株式会社	製造業	繊維
AREAM CONSULTING CONSULTORIA EM TECNOLOGIA DA INFORMAÇÃO	A2	アビームコンサルティング株式会社	サービス業	コンサルティング
ADVANCE DO BRASIL CONSULT. E ASS. EMPRES. LTDA	B	株式会社アドバンス	サービス業	コンサルティング
TOKYO CONSULTING FIRM - CONSULTORIA EMPRESARIAL	B	東京コンサルティンググループ	サービス業	コンサルティング
KODI DO BRASIL SOLUÇÕES EM TECNOLOGIA LTDA	B (連合)	KDDI株式会社	サービス業	通信サービス
DOCOMO BRASIL SERVIÇOS DE TELECOMUNICAÇÃO LTDA	B	株式会社・ドコモ	サービス業	通信サービス
ALLIED TELESYS SOLUÇÕES DE REDE LTDA	B	アライデテレシス株式会社	サービス業	通信サービス
LTB LATINO AMERICA PARTICIPAÇÕES LTDA	A1	株式会社ジェイティービー	サービス業	通信サービス
JCM INTERNATIONAL DO BRASIL REPRESENTAÇÃO COMERCIAL LTDA	B	株式会社ジェーシーピー	サービス業	金融
TOTO DO BRASIL DISTRIBUIÇÃO E COMÉRCIO LTDA (輸入販売)	B	toto株式会社	サービス業	建設不動産
ECOSER BRASIL SOLUÇÕES ENERGÉTICAS S.A.	A1	株式会社エコー・アドヴァンス 株式会社	サービス業	建設不動産
TORAY DO BRASIL LTDA (輸入販売)	B	株式会社 東レ	サービス業	繊維
SANDIA DO BRASIL LTDA	B	株式会社 サンディア	サービス業	繊維
OKAYA DO BRASIL COMÉRCIO LTDA	B	株式会社 岡谷	サービス業	繊維
2014年《1月》12月現在				
MORTO DO BRASIL PLANEJ. E DESENVOLVIMENTO LTDA	B	モート製菓株式会社	製造業	化学品
IMEIC SISTEMAS INDUSTRIAIS DA AMÉRICA DO SUL LTDA	B	株式会社イメックシステム株式会社	製造業	機械金庫
REGARU LATIN AMERICA CONSULTORIA LTDA	B	株式会社リガロ	製造業	機械金庫
TS TECH DO BRASIL LTDA	A1	ティー・エス・テック株式会社	製造業	自動車
NISSAN BRASIL SDO AUTOMOTIVA LTDA	A2	アイシン・エー・ディー株式会社	製造業	自動車
NI FOODS DO BRASIL EXPORTAÇÃO E IMPORTAÇÃO DE ALIMENTOS LTDA	B	日本イム株式会社	製造業	食品
JT INTERNATIONAL DO BRASIL LTDA - JAPANESE TOBACCO	A2	日本たばこ産業株式会社	製造業	食品
EPICO DO BRASIL LTDA (TEK EPC CORPORATION)	A1	epi株式会社	製造業	電気電子
JECKO BRASIL INSTRUMENTOS CIENTÍFICOS LTDA	A2	日本電子株式会社	製造業	電気電子
OPTER BRASIL LTDA	B	オプテックス株式会社	製造業	電気電子
HUMON INSTITUTO DE EDUCAÇÃO LTDA	A1	株式会社 法政教育研究所	サービス業	通信サービス
YUSEN LOGISTICS DO BRASIL LTDA	A1	株式会社ユゼンロジクス株式会社	サービス業	通信サービス
H.I.S. BRASIL TURISMO LTDA	A2	株式会社エイチ・アイ・エス	サービス業	通信サービス
SPRINT BRASIL SERVIÇOS DE TELECOMUNICAÇÕES LTDA	B	スプリント・コミュニケーション	サービス業	通信サービス
NADARA DO BRASIL SDO. CONSTRUÇÕES MODULARES LTDA	B	株式会社ナダラ	サービス業	建設不動産
HORIBA INSTRUMENTS BRASIL LTDA (輸入販売)	A1	株式会社堀場製作所	サービス業	繊維
HONDA TRADING BRASIL LTDA	A1	株式会社ホンダトレーディング	サービス業	繊維
PARAMOUNT SDO DO BRASIL COM. DE EQUIPAMENTOS MÉDICOS LTDA (輸入販売)	B	パラマウントメディカル株式会社	サービス業	繊維
PIGEON PRODUTOS INFANTIS LTDA (輸入販売)	B	ピジョン株式会社	サービス業	繊維

添付資料(3)

2014 年 1 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	正月 日系 5 団体とサンパウロ総領事館が新年祝賀会を共催/木多喜八郎文協会長と、続いて福嶋教輝総領事が挨拶を述べ、会食をはさみ賑やかにとり行われた。会議所からは、天野一郎副会頭（日系社会委員長）他会議所会員企業が出席した。				文協大講堂
02	振替休日				
03	振替休日				
04	土曜日				
05	日曜日				
06					
07					
08					
09					
10					
11	土曜日				
12	日曜日				
13	運輸サービス部会（森田透部会長）/今年の運輸サービス部会の活動方針、分科会への積極的な参加、好評であったサントス港湾見学会の再実施、ITセミナーの開催、2月20日に開催される業種別部会長シンポジウムの発表資料作成の分担やスケジュール、積極的に実施する新入会員の勧誘などについて意見交換/参加者は森田部会長(山九)、川手副部会長(NYL Line)、細谷副部会長(日通)、伊藤氏(KDDI)、廉岡氏(MOL)、岐部氏(UBIK)、小宮氏(ツニブラ)、内村氏(ブルーツリーホテル)、谷口氏(栄進)、村田氏(鈴与)、矢澤氏(NTT)、金子氏(K-Line)、大淵氏(ドコモ)、生駒氏(クイックリートラベル)、平田事務局長	15人			
14	スペイン総領事及びスペイン商工会議所理事と意見交換会/参加者はRicardo Martínez Vázquez スペイン総領事とMaria Luisa Castelo Marín スペイン商工会議所理事・事務局長/福嶋教輝総領事、坪井俊宣領事、会議所から平田藤義				

	事務局長 日系主要 5 団体の意見交換会/今年のサッカーW 杯への日本からの訪問者受入体制や来年の日伯修好通商航海条約 120 周年、2018 年のブラジル移民 110 周年等について意見交換	石嶋勇日系社会委員会副委員長			文協会議室
15	貿易部会（伊吹 洋二部会長）のメディカル分科会（藤田誠分科会長）/初めに藤田誠分科会長は、「国家衛生監督庁（Anvisa）許認可改善の取り組みの進捗状況」について 2013 年 10 月 25 日にブラジリアで開催された第 1 回日伯貿易促進産業協力合同委員会のフィードバックとして以下の説明/ANVISA の承認手続きの迅速化の課題/平田藤義事務局長は、「ブラジル日本商工会議所の機能強化」について/坪井俊宣領事は、「日伯における官民の連携及び次のアクション」について説明/参加者は伊吹部会長（丸紅ブラジル）、藤田分科会長（テルモ）、栗田副分科会長（日本光電）、加藤副分科会長（島津製作所）、荻原氏（味の素）、藤井氏（戸田建設）、松下氏（フジフイルム）、友納氏（フジフイルム）、吉田氏（KISCO DO BRASIL）、神原氏（コニカ ミノルタ）、田渕氏（クラシキ）、岩崎氏（日本光電）、福田氏（オムロン ヘルスケア ブラジル）、浅井氏（三井物産）、横内氏（テルモ）、河田氏（東レ）、安井氏（東レ）、海原氏（住友コーポレーション）、栗原氏（ジェトロ）、坪井領事（サンパウロ総領事館）、平田 事務局長、大角編集長	2 2 人			
16					
17	2014 年の新年会/三輪 昭大使が新年の挨拶/2013/2014 年度常任理事会および監事会の紹介 官民合同会議について意見交換会開催/2 月 2 4 日に開催される官民合同会議の議題案について、移転価格問題、ANVISA、複雑な税制問題以外でビジネス障害となっているものについて、アンケート調査の実施で意見交換会/参加者は在ブラジル日本大使館の小林和昭参事官および在サンパウロ総領事館の坪井俊宣領事/商工会議所からは上野秀雄 総務委員長並びに林正樹 企画戦略委員長、平田藤義事務局長が参加	2 0 0 人			ブルーツリー モルンビホテル
18	土曜日				
19	日曜日				
20					

21					
22	百周年記念協会会合/ブラジル日本移民 百周年記念協会の運営委員会会合	平田藤義事務 局長			文協会議室
23	サッカーW杯への日本からの訪問者受入 体制について意見交換 /在サンパウロ日 本国総領事館と日系主要5団体(文協、 県連、援協、アリアンサ、会議所)代表 者らによる会合/主に今年のサッカーW 杯への日本からの訪問者受入体制の委員 会設置などについて意見交換 日伯法律委員会(村上 廣高委員長)開 催/ Souza, Cescon, Barrieu & Flesch Advogados のファビオラ・カロリーナ・ デ・アブレウ共営者は、「反汚職法と法 令遵守プログラム」/ Gaia, Silva, Gaede & Associados のダニエル・プラ テス弁護士は、「CPRB (Contribuição Previdenciária sobre Receita Bruta) : 法令1436号/2013年 の要点」/ Pinheiro Neto Advogados の クリスティアーネ・マツモト・シニアア ソシエート弁護士並びにウイリアム・ロ ベルト・クレスターニ・シニアアソシエ ート弁護士は、「給与外諸手当(verbas indenizatórias) の支給に係る社会保険 負担金の徴収」/ Honda Estevão Advogados のリタ・デ・カシア・テイシ ェイラ共営者並びにアナ・カロリーナ・ メイラ貿易部門担当弁護士は、「ブラジ ル国内の商業防衛 — メカニズムとそ の対応策」についてそれぞれ講演	石嶋勇日系社 会委員会副委 員長 66人			文協
24					
25	土曜日				
26	日曜日				
27					
28	平成25年度秋の叙勲伝達・祝賀式/池田 昭博氏が旭日中綬章、マウリシオ・デ・ ソウザ氏が旭日小綬章、志村豊弘氏が旭 日双光賞をそれぞれ受賞 日系34団体共催の叙勲祝賀会/マウリシ オ・デ・ソウザ氏が旭日小綬章、志村豊 弘氏が旭日双光賞をそれぞれ受賞 運輸サービス部会(森田 透部会長) / 航空業界リーダー 伊勢谷光彦氏(JAL) 及びメンバーの坂本エドワルド氏(全日 空)が参加	上野秀雄副会 頭(総務委員 長) 平田藤義事務 局長 3人			サンパウロ総領 事公邸 文協
29	金融部会(山崎 展生部会長)/新部会 長に酒井浩一郎氏(Tokio Marine Seguradora S.A.)、副部会長に加藤清 己氏(Banco Mizuho do Brasil)並びに	12人			

	村山進午副部会長（Tokio Marine Segradora S.A.）を選出/今年の金融部会活動として、年間1～2回の金融関連セミナーや保険関連セミナーなどの開催について、開催方式並びに開催場所、講演テーマ、講師選定、会費徴収の有無、講演後の懇親会開催などについて意見交換/業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換/参加者は酒井新部会長（東京海上）、加藤副部会長（みずほコーポレート銀行）、山崎前部会長（ブラデスコ銀行）、高橋前副部会長（ブラデスコ銀行）、遠藤 氏（南米安田保険）、横路氏（イタウー銀行）、村田氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、川原氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、原氏（ブラジル三井住友保険）、遠藤副領事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集長 コンサルタント部会（関根実部会長）開催/組織変更として関根実部会長並びに今井恵美副部会長を再選、マルコス破入新副部会長を選出/今年のコンサルタント部会の部会活動として、日本語による労働問題関連の労働裁判への対応並びにリスクマネジメント、臨時職員採用の問題点、証券関連セミナー、労働問題関連セミナーなどの開催について意見交換/2月20日に開催される業種別部会長シンポジウムの発表資料作成では、ドラフト資料を基に意見交換/参加者は関根部会長（個人会員）、今井副部会長（VMPG）、戸田氏（AVANCE/AUTHENT）、山田氏（AVANCE/AUTHENT）、赤嶺氏（人材銀行ソール・ナッセンテ）、破入氏（AVANCE/AUTHENT）、アベ氏（AVANCE/AUTHENT）、山口専門調査員（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、大角編集長	10人			
30	FIESP のザノット局長と意見交換会を開催/昨年1月にFIESP（サンパウロ州工業連盟）と会議所理事間で行われた会合でも討議されたEPA案件について、その後のブラジル経済情勢などからめ引き続きどのように協議を進めていくか、積極的に意見交換/会合には主催側の福島教輝在サンパウロ総領事、坪井宣俊領事、マリオ・マルコニーニFIESP 国際協議ディレクター出席/、会議所から伊吹洋二副会頭、石田靖博専任理事及び平田藤義事務局長が出席				
31	食品部会（山口 修一部会長）開催	10人			

	部会長シンポジウム発表資料 作成で意見交換/2014 年度活 動方針の決定 SAMUEL MOREIRA サンパウロ 州議会議長と意見交換会を開 催	天野一郎日系 委員会委員長			サンパウロ総領 事公邸
--	---	------------------	--	--	----------------

2014 年 2 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
---	--------	------	----	-----	----

01	土曜日				
02	日曜日相互啓発委員会（遠藤秀憲委員長）主催の第31回カマラゴルフ会開催/優勝は栗田さん（NIHON KOHDEN BRASIL）が LILY 48、PANSY 49、HC 30、NET 67 のスコアで優勝。 2 位には米山さん（NSK BRASIL）、3 位には天野さん（YAKULT）。ベストグロス賞は南野さん（KANEMATSU AMERICA DO SUL）が LILY 40、PANSY 42 で獲得	49 人			サンパウロ PL ゴルフクラブ
03					
04	自動車部会/2014 年の新運営体制として近藤 剛史部会長（ブラジルトヨタ）、武田川 雅博副部会長（ホンダ・サウスアメリカ）、福井 貴敏副部会長（デンソー）を選出/近藤 剛史部会長は、今年の部会の方針並びに活動内容について説明/業種別部会長シンポジウムの 2013 年のレビューと 2014 年の展望の発表資料作成で意見交換 平田事務局長が JCI（ブラジル青年会議所）の新会頭就任式に出席/2013 年のラファエル・ジュン・マベ氏に代わり、2014 年はマルコス・ケンジ・ストウ氏が新会頭へ就任、エリオ・ニシモト州議員、サンパウロ総領事館の佐野浩明首席領事、リカルド・ルイス・ニシムラブラジル日本文化福祉協会副会長、平田藤義事務局長らが出席、各自祝いのスピーチを行った。平田事務局長は JCI が一人前になった事を称え、激励した	26 人			サンパウロ州議会
05	建設不動産部会（三上悟部会長）に業種別部会長シンポジウムの発表資料作成 （韓国総領事、韓国会議所、Kotra との意見交換会）	10 人 平田事務局長			総領事公邸
06	貿易部会（伊吹洋二部会長）は、2014 年上期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成のために開催 KYOCERA Document Solutions Brazil（豊福 勉代表）の新事務所の開所式が行われ、会議所から平田藤義事務局長が出席/本社（京セラドキュメントソリューションズ）より、九鬼 隆 取締役常務執行役員（営業本部長）、同社米州社長の Norihiko Ina（伊奈）氏等が駆けつけ、又全伯の販売代理店の店主の他、同グループの成塚久徳社長（KYOCERA do Brasil Componentes Industriais Ltda.）も出席、来賓として在サンパウロ総領事館の佐野浩明首席領事、坪井俊宣経済担当領事、板垣勝秀氏（前盛和塾のブラジル支部代	17 人			

	表世話人、現在日本語普及センター理事長）等に加え SANTANA DE PARANAÍBA の市長、経済開発・雇用局長、市関係者等が参加				
07	監事会は 2013 年第 4 四半期の業務・会計監査を実施 / 監事会から中村敏幸監事会議長（デロイト）、原敬一監事（ブラジル三井住友保険）、カロリーナ・サカマ監事（PwC）、財務委員会から 川原一浩副委員長（ブラジル三菱東京 UFJ 銀行）が参加 繊維部会（上野秀雄部会長）は、2014 年上期の業種別部会長シンポジウムの発表資料作成のために、参加者は自社の 2013 年の回顧と今年の展望について発表	13 人			
08	土曜日				
09	日曜日				
10	運輸サービス部会（森田透部会長）は 2 月 20 日に開催される業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換	16 人			
11	シンポジウム案内で上野秀雄総務委員長並びに林 正樹企画戦略委員長、平田藤義事務局長がニッケイ新聞社並びにサンパウロ新聞社を訪問/テーマ「2013 年の回顧と 2014 年の展望」、副題『～ どうしたブラジル経済-W 杯と総選挙へ向けて ～』について、各部会でまとめたプレゼンテーションを発表並びに質疑応答を行う。またシンポジウム終了後には懇親カクテルパーティーが開催 日系主要 5 団体（文協、県連、援協、アリアンサ、会議所）代表者らによる会合を開催/ 2014 年 FIFA ワールドカップ・ブラジル大会サンパウロ支援委員会や 2015 年の日伯修好通商航海条約 120 周年、2018 年のブラジル移民 110 周年等について意見交換。会議所からは藤井晋介会頭、天野一郎副会頭/日系社会委員長、石嶋勇日系社会委員会副委員長、平田藤義事務局長が出席。 機械金属部会（相原良彦部会長）は、業種別部会長シンポジウムの発表資料作成のために開催、初めに組織変更として成塚久徳副部会長（京セラ）を選出、その後、参加者は、自社の 2013 年の回顧と 2014 年上期の展望について発表した。	19 人			

12	JICA の黒柳俊之理事と中小企業連携促進、BOP ビジネス連携促進、PPP インフラ事業、開発途上国の社会・経済開発のための民間技術促進普及など多岐に亘って意見交換会/参加者は JICA の黒柳俊之理事、商工会議所名誉顧問の福嶋教輝 在サンパウロ日本国総領事、JICA ブラジリアの室澤智史所長、JICA ブラジル事務所兼 JICA サンパウロ出張所の遠藤浩昭次長、マウロ・マナブ・イノウエ・プロジェクトコーディネーター、ジェトロサンパウロ事務所の石田 靖博所長（日伯経済交流促進委員会委員長）、商工会議所からは伊吹 洋二副会頭（丸紅ブラジル会社社長）、矢部 健太郎日伯経済交流促進委員会副委員長（ブラジル三井物産㈱取締役）、大田 一寿交通プロジェクト部長（ブラジル三井物産）、井上 総一郎氏（伯国三菱重機工業 副社長）、渡辺 健司氏（伯川崎重工 社長）、平田藤義事務局長 電気電子部会（三浦修部会長）は、業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で意見交換 化学品部会（友納睦樹部会長）は、2 月 20 日に開催される業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で、参加者は自社の 2012 年の回顧と今年上期の展望について発表	13 人			
		21 人			
13	日伯法律委員会（村上 廣高委員長）開催/ Tozzini Freire Advogados. のアナ・クラウジア・アキエ・ウツミ税制担当弁護士が“税務管理審議会（CARF）におけるタックス・プランニングの現状”について/ PwC .のエドアルド・アウグスト・アダミ税制担当部長が“輸入商製品の州跨ぎの搬出取引がもたらす ICMS クレジットの蓄積を避けるための税制恩典の認可に関する考察”について積を避けるための税制恩典の認可に関する考察”について/ Deloitte Touche Tohmatsu . のカイオ・セザール・チオゾリニ 移転価格担当シニアマネージャーは、“移転価格税制に係る法律第 12,715/12 号の改正とその適用”について/ Abe, Guimarães e Rocha Neto Advogados のフェルナンド・ザノッテ・スネイデール M&A 担当主任は、“ポイズン・ピルとコーポレート・ガ	61 人			

	パナンス”についてそれぞれ講演				
14	2月の懇親昼食会/文協移民史料館運営委員会メンバーの右近昭夫氏は、ルアーネー法について講演	120人			チボリホテル
15	土曜日 在サンパウロ総領事館の主催で行なわれた藤村 修元官房長官との意見交換会に、会議所から藤井晋介会頭が出席				
16	日曜日				
17	NTTドコモブラジル 第2回トップセミナー開催/日本から駆け付けた山田隆持取締役相談役の開会挨拶の後、DOCOMO USA VPの櫻井雅弘氏からモバイルを活用したスマートビジネスを紹介、同氏はビジネス変革が求められていることやドコモが挑戦するスマートイノベーション、スマートフォンやタブレットの法人市場の伸長について、特に意思決定のスピードの大幅短縮について説明/福嶋総領事、坪井経済担当領事、石田JETRO所長の他、会員企業20数社が参加、会議所から平田事務局長が参加				
18	商工会議所が入居ビルで防災訓練(サンパウロ州陸軍消防隊－責任者 エジソン・エリアス中尉補)が実施/会議所職員全員が参加 企画戦略委員会開催/井上 徹哉副委員長並びに坪井俊宣領事、平田藤義事務局長が20月24日に開催される官民合同会議に備えたアンケート調査の回答状況の確認や分析を行い、官民合同会議でのテーマの絞り込みを行った。				
19					
20	総務委員会(上野秀雄委員長)並びに企画戦略委員会(林正樹委員長)共催の2014年上期の業種別部会長シンポジウム開催、タイトルは、「2013年の回顧と2014年の展望」、副題として「～どうしたブラジル経済-W杯と総選挙のインパクト～」。	140人			チボリホテル
21	(ANFAVEAとの意見交換会)	平田事務局長			総領事公邸
22	土曜日 厚生労働省とメディカル分科会の意見交換会を開催	メディカル分科会、坪井領事、ジェトロ石田所長、室澤JICA所長、遠藤JICA次長、平田事務局長			ブルーツリーホテル

23	日曜日				
24	平成 25 年度官民合同会議開催/初めに三輪昭大使が開催挨拶/山田彰中南米局長が外務本省からの報告/小林和昭参事官は在ブラジル日本大使館からの報告/藤井晋介会頭は商工会議所からの挨拶/商工会議所からの報告・要望、ゲスト・フォンテ初輸出加工区国家審議会副総裁は、輸出加工区の輸出プロセスについて/エデルベルト・サントス物流システム企画公社(EPL)ディレクターは、道路並びに鉄道港湾民営化コンセッションについてそれぞれ講演 日系団体共催で開催された三輪昭日本国特命全権大使の帰国に伴う歓送会開催/木多喜八郎文協会長より送別の辞が送られ、続いて藤井会議所会頭と中谷アンセルモ会長より感謝状が贈られた。続く記念品贈呈では、文協、援協、県連、会議所、アリアンサ文化連盟の各代表者及び日伯議員連盟ジュンジ・アベ会長が立会い、三輪大使へ感謝の意を表し記念品が贈られた。それを受け三輪大使からお別れの言葉としてスピーチが行ない、菊池援協会長の乾杯の音頭で盛大に歓送会が行なわれた。来賓として山田彰中南米局長、福島総領事、Helio Nishimoto、Jooji Hato 両州議も出席した。会議所からは藤井晋介会頭(三井物産)、天野一郎副会頭(ヤクルト商工)、伊吹洋二副会頭(丸紅ブラジル)、上野秀雄副会頭(クラシキ)、廣瀬孝専任理事(新日鐵住金)、村上廣高専任理事(パナソニック)、遠藤秀憲専任理事(安田)、広瀬氏(ブルーツリー)、内村氏(ブルーツリー)、松井氏(伊藤忠)、江坂氏(丸紅ブラジル)、矢部氏(三井物産)、下元氏(キング会計事務所)、ヒラサキ氏(サンスイ)、荒木氏(豊田通商)、貞方氏(ヤクルト商工)、見目氏(ヤマト商事)、平田藤義事務局長が出席した。	50 人			マツバラホテル 文協
25					
26	日系主要 5 団体(文協、県連、援協、アリアンサ、会議所)の意見交換会/主に 2014 年 FIFA ワールドカップ・ブラジル大会サンパウロ支援員会活動について意見交換が行われた。出席者 文協: 木多会長、山下副会長、中島事務局長、援協: 菊地会長、足立事務局長、県連: 園田会長、本橋副会長、中沢副会長 アリアンサ: 中谷会長 会議所: 天野日系社会委員長、石嶋同副委員長、上野総務委員長、平田事務局長、総領事館(オブザーバー): 福島総領事、星野領事				文協会議室
27	企業経営委員会(黒子 多加志委員長)	45 人			

	の労働問題研究会開催/ Abe, Guimarães e Rocha Neto Advogados 法律事務所のプリシーラ・モレイラ人事・労務関連法務弁護士は、「従業員の検査（所持品検査等）」について/ Souza, Cescon, Barrieu & Flesch Advogados 法律事務所のアンジェラ・カルバーリョ 弁護士は、「管理職（cargo de confiança）における勤務時間コントロール」についてそれぞれ講演 在外公館長表彰に天野副会頭（日系社会委員長）が出席				総領事公邸
28	W 杯日本人訪問者サンパウロ支援委員会 サイト立上げ記者会見 を開催	主要日系 5 団体代表者、藤井会頭、天野副会頭、福嶋総領事			

2014 年 3 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	土曜日				
02	日曜日				
03	振替休日				
04	カーニバル				
05					
06					
07					
08	土曜日				

09	日曜日				
10					
11	会議所機能強化準備委員会が会合 /臨時に設けた同準備委員会が機能強化案を持ち寄り、同委員会のメンバー構成の確認や設置スケジュールおよび具体的な強化策案について会合/会合には平田事務局長の要請を受け JETRO サンパウロから深瀬次長の他、武藤 元（ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 頭取室）、大野孝（ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 頭取室）、平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐が参加				
12					
13					
14	定例理事会・第 64 回定期総会が開催され、藤井会頭は、2013 年の事業報告並びに 2013/14 年度ブラジル日本商工会議所活動方針について簡単に説明、村田俊典 財務委員長は 2013 年度収支決算報告並びに 2014 年度収支予算計画（案）を説明、中村敏幸監事会議長は 2013 年度の監事会意見として、ブラジル日本 商工会議所の 2013 年度（2013 年 1 月 1 日より、同年 12 月 31 日まで）の事業報告書並びに貸借対照表、収支決算書、財産目録（什器及び造作）を検査、適性であると認めたことを報告、挙手による採択ですべての事項で承認 懇親昼食会にパラグアイのグスターボ・レイテ商工大臣を迎えて開催/鈴木義幸取締役社長は「組織のリーダーシップ開発とコーチング」と題して講演/島田塾を主宰する千葉商科大学の島田晴雄学長は、「ブラジルに来て考えた日本：その可能性と課題」と題して講演 ジェトロサンパウロ事務所（石田 靖博 所長）並びにブラジル日本商工会議所（藤井晋介会頭）共催によるパラグアイ投資セミナーにグスターボ・レイテ商工大臣を迎えて開催/オラシオ・カルテス大統領のパラグアイへの投資に対する長期ビジョンについて説明/パラグアイを近隣諸国への輸出基地とするために、マキラ制度と呼ばれるパラグアイに所在する企業が輸出用の資本財やサービスを生産するシステムで、生産は国際契約を通じて海外の親会社が行い、世界中の全ての国に出荷することができ、マキラ制度を活用してパラグアイをブラジル向け生産加工拠点とする際に、利用価値が高いとブラジル企業が関心を高めていると強調	170 人 40 人			マクソウドホテル

15	土曜日				
16	日曜日				
17					
18					
19	FIESP のブラジル・日本インフラセミナーに参加/経済産業省・ジェトロ協賛で開催されたブラジル・日本インフラセミナーに会議所から平田藤義事務局長 日系主要 5 団体（文協、県連、援協、アリアンサ、会議所）代表者らによる会合が行われ、今後の活動について意見交換/会議所からの出席者は藤井晋介会頭、平田藤義事務局長			FIESP	文協会議室
20	常任理事の送別会を開催/、帰任する常任理事の送別が行なわれ、監事会議長及び事務局長を含む 12 名が出席した。 3 月の日伯法律委員会（村上 廣高委員長）開催/ Pinheiro Neto Advogados のジアンカルロ・マタラーゾ共営者は、“技術移転を伴わないメンテナンス及び技術サービス契約代金の海外送金”について/ PwC 間接税担当のオランド・ダルシン スーパーバイザーは、“関係会社相互間取引における移転価格税制上の関税比較”について/ KPMG 税務担当のエリオ・ハナダ取締役は、“Siscoserv - 国際サービス業に関する統合システム”について/ EY 移転価格税制担当のデメトリオ・バルボーザ取締役は、“純益増加のための製造コスト法 原価基準法（CPL）”についてそれぞれ講演	12 人 57 人			
21	ET 歓送会に平田事務局長が出席 /本年度はレオ・サツカワさん（三重県環境生活部課配属予定）、ホドリーゴ・リメイラさん（滋賀県商工観光労働部配属予定）、ナターリャ・アブレウさん（滋賀県彦根市人権政策課配属予定）の 3 名。佐野首席領事の乾杯の音頭により歓送会が行なわれた。				在サンパウロ総領事館
22	土曜日				
23	日曜日				
24	今年 2 回目のメディカル分科会/、2 月 22 日厚労省との会合のフィードバックについて/今後の予定として ANVISA 長官表敬訪問、ANVISA と分科会間で定期的な実務会合の実現、また企業の困っている点についての話し合いの場の実現、ANVISA 長官の訪日では 日本並びに日本の品質の熟知や許認可審査期間	16 人			

	の改善窓口となることなどが報告され、ANVISA に関するヒヤリングアンケート調査の必要性などで積極的な意見交換が行われ、また坪井領事から「新経済成長大国の衣料補償制度見関する調査研究-ブラジルの医療補償制度-報告書」2部が商工会議所に贈呈 菊地 義治サンパウロ日伯援護協会会長の名誉市民賞授賞式が行われ、会議所より藤井晋介会頭を始め常任理事や関係者、平田事務局長が出席				サンパウロ市議会
25					
26					
27	3月の企業経営委員会（黒子多加志委員長）の労働問題研究会開催/ EY のアドリアナ・ラコンビ取締役は、「アウトソーシングに関する eSocial」について/ Ferreira, Rodrigues Sociedade de Advogados のウイリアム・ロドリゲス共営者は、「傷病手当金支給に対する医者診断書の提示並びに休職」についてそれぞれ講演	41 人			
28					
29	土曜日				
30	日曜日				
31	日伯法律委員会（村上 廣高委員長）は、会員企業であるピニエイロ・ネット弁護士事務所及び同提携先の森・濱田松本法律事務所との共催による第3回ブラジル・ビジネスロー研究会開催/ 井上淳弁護士は、「ブラジル進出企業におけるコンプライアンスと危機管理～新腐敗防止法制を中心に、内部統制のあり方から違反行為発生時の対応まで～」/ピニエイロ・ネット弁護士事務所のマリオ・パンゼリ・フェレイラ弁護士並びにマルコス・マゼネロ・レストレボ弁護士は、「日本企業がブラジルでビジネスを行っていくためのコンプライアンス並びにリスクマネジメント」/梅津英明弁護士は、「日本企業の視点から見る留意点と本日の研究会の総括」についてそれぞれ講演 ITU 市日伯国際サッカー大会（アンダ	150 人			ピニエイロ・ネット弁護士事務所

	ー１５）の関係者を招いてのレセプションが開催/平田藤義事務局長が出席				在サンパウロ総領事公邸
--	------------------------------------	--	--	--	-------------

2014 年 4 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02	常任理事主催による日本へ帰任する林正樹専任理事の送別会が開催/藤井晋介会頭を始め、上野秀雄副会頭、江上知剛専任理事、村上廣高専任理事、石田靖博専任理事、中村敏幸監事会議長及び平田事務局長を含む 8 名が出席	8 人			
03	今年の相互啓発委員会活動について意見交換/遠藤 秀憲前委員長の後任の奥村 幹夫委員長並びに桑原 泰治副委員長、平田藤義事務局長が参加				
04					
05	土曜日				

06	日曜日 ブラジル研修留学プログラムを毎年実施している日本ブラジル交流協会の第13期生帰国報告と第14期生の到着挨拶の会合で平田事務局長が講演/会議所の活動とその役割、また日伯経済交流における研修生・インターンの重要性とその役割の説明を行い、これからブラジルで活動する研修生にエールを送った。研修先にあたるトヨタフォークリフトの尾形裕幸社長や日立サウスアメリカ社の鈴木裕之副社長、ヤクルト商工の山崎和樹氏など多数が同席した。				
07	インターコンチネンタルホテルとエティハド航空の主催による第2回日本食フェスティバルに平田事務局長が参加/インターコンチネンタル横浜からトップシェフ関圭一氏及び野々部氏が来伯し、在ブラジル日系食品企業らの協賛を得ながら素晴らしい日本料理を披露し盛大に行なわれた。 委員会/部会活動について意見交換/岡省一郎ブラジル住友商事会社社長（住友商事会社 執行役員 南米支配人）と同行した寺本将人執行役員が平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐と委員会・部会活動、主として企画戦略委員会や貿易部会活動について意見交換 吉岡黎明氏の名誉市民賞授賞式に平田事務局長が出席				インターコンチネンタルホテル サンパウロ市議会
08	貿易部会（岡省一郎部会長）主催で懸案行事について関係者を集め協議/出席者は寺本将人同副部会長、坪井俊宣在サンパウロ日本国総領事館領事、マサキ・フミオカ Quickly Travel 旅行社社長、大滝昌之同ディレクター、平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐。				
09					
10	2014年4月10日、文協で開催された梅田邦夫在ブラジル日本国大使館 特命全権大使の歓迎会（日系団体共催）に会議所の藤井晋介会頭を始め会員企業らが出席した。				文協
11	4月の懇親昼食会/梅田邦夫在ブラジル日本国大使館 特命全権大使/会議所名誉会頭が着任挨拶/社会経済開発銀行	170人			チボリホテル

	のジョアン・カルロス・フェラーズ理事は、「共通利益に基づく経済関係の育成（日本・ブラジル第3.0フェーズ）」と題して講演				
12	土曜日				
13	日曜日				
14					
15					
16					
17	貿易部会（岡省一郎部会長）でマット・グロッソ州視察見学会についての事前打ち合わせを行なった。会合に出席したのは寺本副部会長、坪井在サンパウロ領事、大瀧昌之 Quickly Travel 代表、平田事務局長及び日下野総務補佐。 機能強化委員会の第2回意見交換会開催/意見交換会には藤井晋介会頭、村田俊典準備委員長、平田藤義事務局長、各部会長が参加 4月の日伯法律委員会（村上 廣高委員長）開催/TozziniFreire Advogados のカミーラ・タピアス税務担当弁護士は、「資産の税務目録作成と納税者資産管理」について/Gaia, Silva, Gaede & Associados のマリアナ・クボタ弁護士は、「中間財購入における ICMS（商品流通サービス税）のクレジット」について/Trench, Rossi e Watanabe Advogados のマリーナ・マルチン・メンデス・ペルフェチ弁護士は、「サービスの輸出における ISS（サービス税）の課税」について/Felsberg Advogados のレナト・アウグスト・ダ・コスタ・アルメイダ弁護士は、「エスピリト・サント州からの輸入においての ICMS（商品流通サービス税）納税期日延長を可能にする直近の規定」についてそれぞれ講演	35 人			
18	イースター				
19	土曜日				
20	日曜日				
21	チラデンテス記念日				
22					
23	平成26年度「新興国市場開拓等事業費補助金（ロビイング活動支援事業）」に係る補助事業者の採択結果が公布（※）された事を受け、日商的天谷国				ジェトロサンパウロ事務所

	際部課長が来伯、当所の関係者と意見交換				
24	日本からブラジルの小売業界視察に来た小売業界ミッション団（渡邊順彦団長）との意見交換会/ジェトロサンパウロ事務所の井上徹哉次長が「ブラジル経済」について説明/ブラジル日本通運の成田正臣取締役が「ブラジルの物流」について説明、DAISO BRASIL COMÉRCIO E IMPORTAÇÃO LTDA の大野恵介社長が「製品のブラジルへの輸入コスト資産」について説明/平田藤義事務局長は、会議所の公益団体としての使命と両国政府への提言として商用マルチビザ発効の経緯、日伯社会保障協定発効の経緯、移転価格税制の部分的改善によるクレームの減少、今後の課題として技術移転・ロイヤリティ送金規制並びにブラジルの産業政策への提言、諸種ビザの手続き期間の短縮、医療機器 認証、国家度量衡などの許認可短縮などのビジネス環境改善への取組、日本商工会議所のサポートによる中小企業進出への取組などについて説明 4 月の経営企画委員会（松永愛一郎委員長）の労働問題研究会開催/Associados Sênior de Pinheiro Neto Advogados のクリスチアーネ・マツモト弁護士とチアゴ・ネット弁護士は、「ストックオプションプラン導入の労働法と社会保障制度に与えるインパクト」について/Emdoc 社のレネー・ラモス取締役は、「2013/14 年度外国人労働者入国管理システムの変更点」について講演 Abras（スーパーマーケット協会）の優良企業表彰式 ABRAS Ranking に平田事務局長が出席	25 人			
25	日本移民 100 周年記念協会の総会と日伯文化社会統合協会の総会へ、会議所を代表して天野一郎日系社会委員長及び石嶋勇副委員長が出席				
26	土曜日				
27	日曜日				
28	和歌山県人会創立 60 周年を記念して和歌山県セミナー開催/和歌山県知事による和歌山県の紹介及び和歌山県企業によるプレゼンテーションとともに、和歌山県ミッション団が「食」情報を発信するセミナーが華々しく行なわれた。会議所からは平田藤義事務局長が出席				
29	ウルグアイ投資セミナーに平田藤義事務局長が出席				FIESP（サンパウロ州工業連盟）

30					
----	--	--	--	--	--

2014 年 5 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加 人数	講師	参加 費	備考
01	メーデー				
02	振替休日 松島経済産業副大臣との意見交換会/社会インフラの未整備（鉄道網、都市交通、港湾等）、過大な労働者保護による労務コスト、複雑かつ高率の税制、高金利、さらに国際標準から乖離したブラジル特有の移転価格税制、国家衛生監督庁（ANVISA）による諸規制のほか生活に直結する身近な案件（運転免許証の2国間協定の可能性）に至るまで改善要請を含め意見交換。 会議所からの参加者：藤井晋介会頭、天野一郎副会頭、村田俊典副会頭、上野秀雄副会頭、江上知剛専任理事、石田靖博専任理事、近藤剛史専任理事、奥村幹夫専任理事、藤田誠メディカル分科会長、平田藤義事務局長				
03	土曜日				
04	日曜日 相互啓発委員会が第32回カマラゴルフ会を開催/伊藤さん（KDDI BRASIL）がLILY42、PANSY38、HC13、NET65のスコア	37 人			PL ゴル

	で優勝/2位には藤井さん（MITSUI&CO）、3位には酒井さん（TOKIO MARINE）。 ベストグロス賞は藤井さん（MITSUI&CO）がLILY 4 2、PANSY 3 6で獲得				フクラブ
05	総務委員会（上野秀雄委員長）の安全対策チームの7人が参加して安全対策チームの再編について安全対策の推進、サイトの充実、安全対策セミナーの開催、総領事館との更なるタイアップ、安全の手引き、邦人保護、役割の分担、総領事館のメールマガジン登録の啓蒙、次回の委員会の開催などについて意見交換、また河崎宏一氏（三井住友保険）を安全対策チームリーダーに選出/参加者は上野委員長（クラシキ）、大谷副委員長（ブラジル三井住友銀行）、米沢氏（南米安田保険）、村山氏（ブラジル東京海上保険）、寺尾氏（三井住友保険）、平田事務局長、大角編集長				
06					
07	監事会は2014年第1四半期の業務・会計監査を実施/監事会から中村敏幸監事会議長（デロイト）、原敬一監事（ブラジル三井住友保険）、カロリーナ・サカマ監事（PwC）が参加/事務局からは平田藤義事務局長、エレナ・ウエダ会計担当、日下野成次総務担当が参加				
08	2014年4月25日に開催された日本移民100周年記念協会の総会と日伯文化社会統合協会の総会の補足会議に参加/会議所を代表して石嶋勇副委員長が出席				文協 会議 室
09	5月の懇親昼食会/レジーナ・ヌーネス S&P 社マネージング・ダイレクターが「ブラジルのソブリン格付け」について講演	140 人			チボ リホ テル
10	土曜日				
11	日曜日				
12	マリンガ市の日本公園落成式に平田事務局長が出席/マリンガ市は同市の創立67周年を迎えるにあたって日本公園の落成式を挙行/同公園はシルヴィオ・バーロス元前市長がかつて日本経済ミッションに参加のついでに、日本が誇る歴史的・伝統的な庭園を見学、心が揺さぶられる程に感動、日本人に対し恩返しを決意、感謝を捧げたい一心から企画をスタート。/実現の立役者クリスチーナ女史（日本公園チーフ・マネジャー）は1年に1回の頻度で当所を訪問、その進捗状況をPP形式で克明に報告。昨年の暮れの忘年会ではカルロス・プピン現市長、シルヴィオ前市長と共に完成間近の日本庭園をビデオで披露、会議所の後援協力に対し謝辞を述べた。				パラ ナ州 マリ ンガ 市
13	OKI Brasilの開所式へ会議所から平田藤義事務局長が出席/式典には沖電気工業株式会社より川崎秀一社長もお祝いに駆けつけ盛大に執り行われた。				
14	貿易部会（岡省一郎部会長）の会合を行い、同部会が主催するマット・グロッソ州視察見学会についての最終打ち合わせを行なった。会合に出席したのは寺本副部会長、坪井在サンパウロ領事、大瀧昌之Quickly Travel 代表、平田事務局長及び日下野総務補佐。 ワールドカップ日本人訪問者サンパウロ支援委員会の会合が開催され支援委員会メンバーである会議所から藤井晋介会頭と平田藤義事務局長が出席				
15	貿易部会（岡省一郎部会長）主催のマット・グロッソ経済ミッションが行われた。会員企業代表者及び福寛教輝在サンパウロ総領事、坪井俊宣領事を含む23人が参加/シコ・ダウトロ副知事と共にホテルに隣接しているアンドレ・マギー グループ社の本部を訪問/マット・グロ				

	ッソ州庁舎を訪問/マット・グロッソ農畜産連盟からは「マット・グロッソ州の農業における潜在能力」、マット・グロッソ州商工連盟からは「マット・グロッソ州の産業開発」、また同州 商工鉱山エネルギー局からは「マット・グロッソ州のインセンティブ政策」についてプレゼンテーションが各機関の代表者から行われた。クイアバ市から 120 キロ離れたカンボヴェルデ市へ小型飛行機で移動し、同市にあるボン・フトゥーロ グループ社では広大な大豆、トウモロコシ、綿などの農産地や牧場、養魚場、サイロをバスで見学した後、レクチャールームで同社を紹介するビデオが上映された。ポルトセッコ・クイアバ（ドライポート）を訪問/今年のワールドカップに使用される 4 万 4 千席のアレーナ・パンタナルを見学																																																
16	貿易部会（岡 省一郎部会長）主催のマット・グロッソ経済ミッションが行われた。																																																
17	土曜日 貿易部会（岡 省一郎部会長）主催のマット・グロッソ経済ミッションが行われた。																																																
18	日曜日																																																
19	総務委員会（上野秀雄委員長）の安全対策チームが、その再編成報告のため在サンパウロ総領事館を訪問し、松永太郎安全対策担当領事へ報告/参加者は松永太郎領事、上野委員長（クラシキ）、河崎チームリーダー（三井住友保険）、大谷副委員長（ブラジル三井住友銀行）、平田事務局長。																																																
20	JICA 主催の第 3 回中南米民間連携調査団との意見交換会開催 /平田藤義事務局長が商工会議所の活動について講演/ 第 3 回中南米民間連携調査団の参加者リスト <table><tr><td>No.</td><td>社名</td><td>役職</td><td>氏名</td></tr><tr><td>1</td><td>株式会社 THK</td><td>主務</td><td>林 麻里子</td></tr><tr><td>2</td><td>株式会社エクセルシア</td><td>経営企画室長</td><td>足立 英子</td></tr><tr><td>3</td><td>白山工業株式会社</td><td>防災システム事業部営業部社会連携防災教育推進担当</td><td>黒田 真吾</td></tr><tr><td>4</td><td>横浜植木株式会社</td><td>菊川研究農場農場長</td><td>渥美 治久</td></tr><tr><td>5</td><td>株式会社アース・コーポレーション</td><td>代表取締役</td><td>野崎 裕功</td></tr><tr><td>6</td><td>小松電子株式会社</td><td>専務取締役</td><td>滝川 洋</td></tr><tr><td>7</td><td>株式会社松本不動産企画</td><td>営業部長</td><td>松本 康裕</td></tr><tr><td>8</td><td>ブラステル株式会社</td><td>アカウントマネージャー</td><td>鈴木 光雄</td></tr><tr><td>9</td><td>有限会社東海バイオ</td><td>技術営業部長</td><td>柘植 清成</td></tr><tr><td>10</td><td>有限会社パッケージ高知</td><td>代表取締役社長</td><td>野村 裕</td></tr></table>	No.	社名	役職	氏名	1	株式会社 THK	主務	林 麻里子	2	株式会社エクセルシア	経営企画室長	足立 英子	3	白山工業株式会社	防災システム事業部営業部社会連携防災教育推進担当	黒田 真吾	4	横浜植木株式会社	菊川研究農場農場長	渥美 治久	5	株式会社アース・コーポレーション	代表取締役	野崎 裕功	6	小松電子株式会社	専務取締役	滝川 洋	7	株式会社松本不動産企画	営業部長	松本 康裕	8	ブラステル株式会社	アカウントマネージャー	鈴木 光雄	9	有限会社東海バイオ	技術営業部長	柘植 清成	10	有限会社パッケージ高知	代表取締役社長	野村 裕				
No.	社名	役職	氏名																																														
1	株式会社 THK	主務	林 麻里子																																														
2	株式会社エクセルシア	経営企画室長	足立 英子																																														
3	白山工業株式会社	防災システム事業部営業部社会連携防災教育推進担当	黒田 真吾																																														
4	横浜植木株式会社	菊川研究農場農場長	渥美 治久																																														
5	株式会社アース・コーポレーション	代表取締役	野崎 裕功																																														
6	小松電子株式会社	専務取締役	滝川 洋																																														
7	株式会社松本不動産企画	営業部長	松本 康裕																																														
8	ブラステル株式会社	アカウントマネージャー	鈴木 光雄																																														
9	有限会社東海バイオ	技術営業部長	柘植 清成																																														
10	有限会社パッケージ高知	代表取締役社長	野村 裕																																														

	11	株式会社 WATER	顧問	西田 浩一				
	12	大北耕商事	代表取締役	大北 耕三				
	13	明星金属製鉄所	代表取締役	八木 徹				
	14	具志堅建築設計事務所	執行役員	金城 孝雄				
	15	株式会社トリム	総務管理室室長兼海外 支援室室長	田中 あけみ				
	16	公益財団法人海外日系 人協会	業務部長	水上 貴雄				
	17	JICA 本部	中南米部 計画・移住 課	小原 学				
	18	JICA 本部	中南米部 計画・移住 課	寺菌 佑介				
	19	J I C A ブラジル事 務所	次長	遠藤 浩昭				
	平田藤義事務局長は、2014 年 5 月 20 日午前中にブラジル外資系銀行協会（ABBI）並びに Emdoc 社共催による「現在の外国人向け入れ政策並びに魅力調査」セミナーに参加/セミナーは海外からの専門家受入政策に対する準備や魅力の向上を目的に開催、大統領府ストラテジー部門（SAE/PR）のメンバーが専門家不足に直面しているブラジル企業の外国人受入に対する研究を発表、また 6815 号/1980 の外国人法についても議論された。 FIFA ワールドカップ イトゥ市及び伊東市関係者の歓迎レセプションへ出席/ FIFA ワールドカップ・ブラジル大会において日本代表のキャンプ地となるイトゥ市とその姉妹都市である静岡県伊東市の代表者及び当地関係者を招待したレセプションが福寫教輝在サンパウロ総領事の主催で行なわれ、会議所から村田俊典副会頭、天野一郎副会頭、上野秀雄副会頭が出席							
	21	FIESP（サンパウロ州工業連盟）が定期的に主催するインフラセミナー「LETS - Semana de Integrado da Infraestrutura」のスマートグリッドについてのセッションに平田藤義事務局長が出席、続いて 22 日サンパウロ市内ホテルで開催された日本総務省とブラジル通信省の第 1 回 ICT 会談セミナーにも出席						
	22	異業種交流委員会は財団法人日本サッカー協会国際委員の南米安田・マリチマ保険社社長奥村幹夫氏を講師に講演会を開催						
	23							
	24	土曜日						
	25	日曜日						
	26	2014 年上期税制変更に関するセミナーを開催/ 1. “Siscoserv - Sistemática do registro e aspectos práticos sobre viagens a serviço” SISCOSERV(国際サービス業に関する統合システム)について — 出張に関する国際サービス業の登録とその実践 講演者：Rita de Cassia Correard Teixeira, Sócia da Área de Comércio Exterior e Ana Carolina Fernandes Meira, Advogada-						

	Sênior 2. “MP 627 - Tributação em bases universais” 暫定法 627 号—海外子会社の利益に対する課税について 講演者：Marcos Matsunaga, Sócio. 3. “Aspectos polêmicos da IN RFB 1.455/2014 - IRRF de não-residentes” 法令 RFB 1.455 号/2014 年の争点について—国外滞在者の源泉所得税 講演者：Enio Zaha, Sócio-Fundador. 4. “Escrituração Contábil Fiscal - ECF” 新たに義務付けられた帳簿システム (ECF) について 講演者：Celso Grazioli, sócio de Impostos e líder da prática de Impostos Corporativos e Raquel Ramos, Gerente de Tributos. 5. “Novo regime tributário: opção antecipada para 2014, adoção inicial e regras de transição” 新税制について 2014 年前倒しプラン、その導入と移行ルール 講演者：Cláudio Yukio Yano, Diretor da Consultoria Tributária. 6. “Problemas atuais envolvendo a Participação nos Lucros e Resultados (PLR) - Posição do CARF e do STJ” 従業員利益配分 (PLR) にまつわる問題点 税務管理審議会 (CARF) と連邦高等裁判所 (STJ) の見解 講演者：William Roberto Crestani, Associado-Sênior das Áreas Tributária e Previdenciária e Cristiane Matsumoto, Advogada-Sênior da Área Previdenciária. 7. “Impactos tributários da conversão da MP 627 em operações de fusões e aquisições” 暫定法 627 号法令化が買収合併オペレーションに与える税制面での影響について 講演者：Ana Cláudia Akie Utumi, sócia responsável pela Área Tributária 8. “Aspectos relevantes do eSocial” 電子帳簿システム eSocial の重要点について 講演者：Cláudia Martins Gomes, Gerente de Consultoria Trabalhista e Previdenciária.				
27					
28					
29	企業経営委員会（松永愛一郎委員長）の労働問題研究会 / Cruzeiro/Newmarc Patentes e Marcas Ltda. のニュートン・シルヴェイラパートナーは「スポーツイベントにおける商標権について」、PwC 社のマルセル・コルデイロ氏とデボラ・ビジオ氏は「eSocial 環境における社員の海外移転について」をテーマに其々講演	41 人			
30					

31	土曜日				
----	-----	--	--	--	--

2014 年 6 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	日曜日				
02	6 月 13 日 マクスードプラザホテルにて開催される臨時理事会について打ち合わせ/出席者は上野秀雄総務委員長、平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐 平成 26 年度春の叙勲伝達・祝賀式/会議所から天野一郎副会頭（日系社会委員長）が出席 日系団体共催の伝達式には上野秀雄副会頭（総務委員長）が出席/川村 万里子氏（大志万学院 名誉理事）、菅野鉄夫 氏、（汎パライーバ地方日系団体連合会 会長）、下本 八郎（サンパウロ州議会 元議員）、森口 忠義 イナシオ（サンパウロ日伯援護協会 前会長）				サンパウロ総領事公邸 文協
03					
04					
05					
06					
07	土曜日				

08	日曜日				
09					
10	大仁 J F A 会長ほか役員の歓迎レシ プション / ブラジル WC 日本人訪問者 サンパウロ支援委員会（日系 5 団体関 係者）、日系企業（スポンサー等）、 イトゥー市関係者・イトゥー日系文化体 育協会関係者、ソロカバ日本人会関係 者、当地サッカー関係者、当地政府関 係者、プレス関係者など約 140 名が 参加/会議所からは支援委員会の副理事 の藤井会頭、同委員会事務局メンバ ーの平田事務局長に加え、天野副会頭、 村上副会頭、江上専任理事、近藤専任 理事の代理の木戸氏が参加				サンパウロ総領 事館
11					
12	ワールドカップ開催				
13	6 月の懇親昼食会/松永 太郎在サンパ ウロ総領事館領事は、「2014 サンパウ ロ商工会安全対策セミナー」と題して 講演	150 人			マクソウドホテ ル
14	土曜日 W 杯日本代表対コートジボワ ール戦の日本応援観戦/商工会議所名 誉顧問の福嶋教輝 在サンパウロ日本国総 領事、ブラジル WC 日本人訪問者サン パウロ支援委員会（日系 5 団体関係 者）副理事の藤井晋介会頭、上野秀雄 副会頭が参加、				文協貴賓室
15	日曜日				
16					
17					
18	ブラジル日本移民 106 周年記念行事 の一環である先駆者慰霊ミサ（ブラジ ル日本文化福祉協会主催）/会議所から 平田藤義事務局長が出席 ブラジル日本文化福祉協会主催のブラ ジル日本移民 106 周年を記念して開拓 先亡者追悼大法要に天野一郎日系社会 委員長 HORIBA Instruments Brasil Ltda. の南 米統括拠点の竣工式に平田藤義理事務 局長が参加				サン・ゴ ンサー ロ教会 文協記念大講堂 サンパウロ州ジ ュンジアイ市
19	聖体祭				
20	振替休日 サンパウロ大学との提携調 印式を終えた永田筑波大学学長一行と の意見交換会/出席者は、筑波大学よ り、永田恭介学長、阿江 通良副学長、				

	BENTON Caroline Fern 副学長、大根田修教授、小金澤禎史助教授、木島 譲次准教授、八幡暁彦コーディネーター、在サンパウロ総領事館から福島教輝総領事と中山雄亮領事、会議所から OSVALDO YUJI NAGASAWA ブラジル戸田建設顧問、江坂喜達丸紅ブラジル取締役、矢澤吉史 NTT ブラジル社長、安井南平東レブラジル社長、平田藤義ブラジル日本商工 会議所事務局長。				
21	土曜日				
22	日曜日				
23					
24					
25					
26	第1回機能強化委員会（村田俊典委員長）を開催/村田委員長以下、武藤元氏（ブラジル三菱東京 UFJ 銀行）、矢部健太郎氏（ブラジル三井物産）の両副委員長、森下龍樹委員（ジェットロ・サンパウロセンター）、平田藤義事務局長、また、本委員会のアドバイザーとして日本商工会議所から派遣された天谷浩之氏らが出席				
27					
28	土曜日				
29	日曜日				
30					

2014 年 7 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	今年 3 回目の貿易部会（岡 省一郎部会長）のメディカル分科会（藤田誠分科会長）/ジェトロの井上次長から日伯医療分野規制に関するシンポジウムの開催について、ANVISA 側からバルパノ長官や日本側から PMDA 近藤理事長の参加が予定されており、日伯でシンポジウムの内容調整を行っているという説明/参加者は藤田分科会長（テルモ）、栗田副分科会長（日本光電）、加藤副分科会長（島津製作所）、山田氏（味の素）、藤井氏（戸田建設）、友納氏（フジフイルム）、神原氏（コニカミノルタ）、堀川氏（クラシキ）、浅井氏（三井物産）、横内氏（テルモ）、平野氏（テルモ）、板 垣氏（パナメディカル）、海原氏（住友コーポレーション）、井上氏（ジェトロ）、栗原氏（ジェトロ）、坪井領事（サンパウロ総領事館）、遠藤氏（ジャイカ）、商工会議所から平田事務局長、天谷氏（日本商工会議所から出向）、吉田氏、大角編集担当	21 人			
02					
03					
04					

05	土曜日				
06	日曜日				
07					
08					
09	護憲革命記念日				
10					
11	7月の懇親昼食会/ルシアノ・コウチーニョ総裁は、「日伯経済連携の新たなステップに向けて」と題して講演	170人			ブルーツリーモ ルンビーホテル
12	土曜日				
13	日曜日				
14					
15					
16					
17					
18					
19	土曜日				
20	日曜日				
21	第2回機能強化委員会開催（村田俊典委員長）/5つのワーキンググループ（課税WG、通関WG、労働WG、産業競争力・中小企業育成WG、インフラWG）公募の進捗、部会懇談会での本委員会委員推薦に 関わる検討依頼について協議が行われた。更には、官民対話スキームづくりのための梅田大使訪問（7月22日）、そして、今年9月に行われる日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会に向けて準備に関する議論も交わされた。/、村田委員長以下、武藤元氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、矢部健太郎氏（ブラジル三井物産）の両副委員長、大塚未涼委員（ブラジル三井物産）、森下龍 樹委員（ジェトロ・サンパウロセンター）、事務局からは、平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員が出席 第11回省エネ国際会議（COBEE）サンパウロ市内で開催 /第11回COBEEのプレゼンテーターとして同推進協議会の山本克彦やおよび IFC International Finance Corporation (World Bank Group)の Masahide Marco 山口両氏が又、前川製作所の海外戦略推進チームリーダーの木瀬良平氏（元ブラジル前川製作所社長）、AGCの岡部正明（旭硝子株式会社 社長室 経営企画	平田事務局			フレイ・カネカ - コンベンショ

	グループ統括主幹、環境経営推進チームリーダー）等が参加/	長			ンセンター
22					
23	コンサルタント部会（関根実部会長）並びに日伯法律委員会（村上 廣高委員長）共催による「ブラジルの税務諸報告のデジタル化に関するセミナー/デロイト社ジャパンデスクの池谷裕一部長並びにギリエルメ・ヴィエガス・リコ税制担当部長は、「Siscoserv－国際サービス業務の登録システム」/KPMG 社労働法・社会保障担当のアドリアナ・ソアレス・ロジ シニアマネージャーは、「eSocial－個人所得、社会保険のシステム化」/PwC 税制担当のグラジェリ・バチスタ・デ・オリベイラ部長は、「移転価格税制」/EY ジャパン・ビジネスサービスの林 裕孝部長は、「ECF－新たに義務付けされた税務帳簿システム」についてそれぞれ講演	150 人			マクソウドホテル
24	7 月の法律委員会（村上廣高委員長）/Pinheiro Neto Advogados のアレサンドラ・クリハラ・パッソ弁護士は「建設事業契約における訴訟の管理」/PwC Brasil のマルコ・アウレリオ・カルバーリョ間接税担当マネージャーが「新たに義務付けられる生産及び在庫管理デジタル化システム（MODEL P3）、その法的側面とオペレーション」/Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados のインフラ担当のブルーノ・ダリオ・ヴェルネック共営者は「建設事業における業務提携（アライアンス）契約」/KPMG no Brasil のリカルド・ボンファ・デ・ジェズス税務担当取締役は「新たな滞納税回収計画（Refis da Copa）」についてそれぞれ講演	36 人			
25	金融部会（酒井 浩一郎部会長）/8 月 21 日に開催される業種別部会長シンポジウムの発表資料作成では、前回の 2013 年の回顧と 2014 年の展望の発表資料を基に大統領選挙の影響の各行のコメント、2015 年の景気動向、主要指標各行予想の変更、フォーカスレポートの活用などについて積極的な意見交換/昨年実施したサントス港湾見学会などの研修旅行の実施や IT セミナーの開催などを検討、また最後に天谷浩之アドバイザーはブラジル日本商工会議所機能強化 委員会活動の設立、概要、官民連携による取組、活動スケジュール、投資環境にかかわる問題解決・規制緩和に向けた課税ワーキンググループ（WG）並びに通関 WG、労働 WG、産業競				

	争力 WG、インフラ WG の設立、組織構成、委員募集スケジュールなどについて説明/参加者は酒井部会長（東京海上）、村山副部会長（東京海上）、山崎氏（ブラデスコ銀行）、桑原氏（南米安田保険）、横路氏（イタウー銀行）、小池氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、川原氏（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、上村氏（みずほコーポレート銀行）、大谷氏（ブラジル三井住友銀行）、角氏（ブラジル三井住友保険）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 運輸サービス部会（森田透部会長）/、8月21日に開催される業種別部会長シンポの発表資料作成で意見交換/昨年実施したサントス港湾見学会などの研修旅行の実施やITセミナーの開催などを検討、また最後に天谷浩之アドバイザーはブラジル日本商工会議所機能強化委員会活動の設立、概要、官民連携による取組、活動スケジュール、投資環境にかかわる問題解決・規制緩和に向けた課税ワーキンググループ（WG）並びに通関WG、労働WG、産業競争力WG、インフラWGの設立、組織構成、委員募集スケジュールなどについて説明/参加者は森田部会長（山九）、川手副部会長（NYL Line）、細谷副部会長（日通）、谷口氏（栄進）、廉岡氏（MOL）、矢澤氏（NTT）、堤氏（ツニブラ）、長合氏（NTT DATA）、大淵氏（ドコモ）、金子氏（K-Line）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
26	土曜日				
27	日曜日				
28					
29					
30	食品部会（山口修一部会長）/ 8月21日に開催される業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で参加者は自社の2014年上期の回顧と下期の展望をそれぞれ発表/食品部会では労働WGに2名の委員、通関WGに1名、課税WGに1名をすでに決めているが、来週中に産業競争力WG並びにインフラWGにもそれぞれ委員を選出、また組織変更として新部会長に西井氏、新副部会長として森氏を選出/参加者は山口部会長（南米不二製油）、西井新部会長（味の				

	素)、岡崎副部長(日清味の素)、森新副部長(キッコーマン)、檜村氏(高砂香料)、石嶋氏(ヤクルト)、山村氏(三井アリメントス)、西裏氏(NH FOODS)、吉田氏(サントリ一)、見目氏(大和商事)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 建設不動産部会(三上悟部会長)/業種別部会長シンポジウムの発表資料作成で参加者が自社の2014年上期の回顧と下期の展望を説明/参加者は三上部会長(戸田建設)、大滝氏(ホス建設)、上岡氏(戸田建設)、藤井氏(CGC)、森口氏(スターツ ブラジル)、遠藤氏(Nagawa do Brasil)、稲井氏(Nagawa do Brasil)、金田氏(ECOGEN BRASIL)、スナゴ氏(FLEX PARQUE INDUSTRIAL)、鴨島氏(TOYO SETAL)、平田藤義事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
31	7月の企業経営委員会(松永 愛一郎委員長)の労働問題研究会/ Souza, Cescon, Barrieu e Flesch Advogados. のグスターヴォ・ダ・シルヴァ・コウト弁護士が「期限付き労働雇用契約」/ Mattos Filho, Veiga Filho, Marrey Jr. e Quiroga Advogados のヴィウマ・トシエ・クトミ共営者は「規定12号と、工業及びサービス業現場において一定の休息規定を求める規定36号に基づく新メソッドがもたらすその影響」についてそれぞれ講演	35 人			

2014 年 8 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	コンサルタント部会（関根実部会長）/ 部会長シンポジウムのドラフト資料を 基に発表資料作成で意見交換	12 人			
02	土曜日 日本・ブラジルビジネスフォーラム（～信頼の 100 年から繁栄と創造の 100 年へ）/安倍晋三内閣総理大臣が記念講演/石毛博行日本貿易振興機構理事長/第 1 セッションで「広がる日伯ビジネス」をテーマにこれまでの日伯間のビジネス交流のこれまでのレビューと今後の展望について講演/第 2 セッションでは「ブラジルへの期待、日本への期待」と題してインフラ、食品、建設等、日伯双方への期待について、 第 3 セッションでは「新しいフロンティアへ」をテーマに新しい産業を興し創造しようとされている企業の方、特に中堅・中小企業の方々にもビジネスポテンシャルを紹介/来賓として経団連の榊原定征会長およびジョゼ・マスカレーニャス ブラジル全国工業連盟（CNI）ブラジル日本経済委員長、ジェラルド・アルキミン サンパウロ州知事が挨拶 ジェトロ並びに独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）とブラジル国家衛生監督庁（ANVISA）、日伯援護協会主催による「日・ブラジル医療分野規制に関するセミナー/安倍総理は「日・ブラジル医療分野規制に関するセミナー」で薬事規制分野での協力を表明 安倍晋三内閣総理大臣ご夫妻ご来伯歓迎会に出席/アンドレ コヘーア・ド・	400 人			ローザ・ロザルン

	ラゴ駐日ブラジル大使、梅田邦夫在 ブラジル日本国特命全権大使夫妻、福 嶋教輝サンパウロ総領事/会議所事務局 からは大角総編集長、日下野成次総 務補佐、近藤チサト総務アシスタント が出席。				ブラジル日本文化 福祉協会（文協）
03	日曜日 厚生労働省とメディカル分科 会が会合/厚生労働省の飯田圭哉大臣官 房審議官、厚労省医療国際展開推進室 から山本要室長、谷村忠幸同室長補 佐、山田純市室長補佐、戸部真理子氏 が参加/会議所からはメディカル分科会 より、藤田誠分科会長（テルモ）、栗 田秀一分科会副会長（日本光電）、加 藤彰彦分科会副会長（島津製作所）、 高柳顕二郎氏（島津製作所）、友納睦 樹氏（富士フィルム）、松下昌弘氏 （富士フィルム氏）、板垣勝秀氏（パ ナメディカル）、山田典彦氏（味の 素）、土屋功氏（パラマウ ントベッ ド）、平野将之氏（テルモ）、平田藤 義事務局長、在サンパウロ総領事館より 坪井領事、室澤智史 JICA 所長、遠 藤浩明 JICA 次長が参加。				
04	NH Foods do Brasil の開所式/会議所 から藤井晋介会頭及び平田藤義事務局 長が出席 繊維部会（横山眞一部会長）/業種別部 会長シンポジウムの発表資料作成/参加 者は、横山部会長（オオミ繊維工 業）、田中副部会長（日清紡）、山本 副部会長（東洋紡）、上野（クラシ キ）、岡田氏（ユニチカ）、平岡氏 （ダイワボウ）、中川氏（YKK）、平田 事務局長、天谷アドバイザー、吉田調 査員、大角編集担当				
05	監事会は 2014 年第 2 四半期の業務・会 計監査を実施/監事会から中村敏幸監事 会議長（デロイト）、原敬一監事（ブ ラジル三井住友保険）、カロリーナ・ サカマ監事（PwC）、財務委員会から村 田 俊典委員長/事務局からは平田藤義 事務局長、エレナ・ウエダ会計担 当、日下野成次総務担当が参加				
06	貿易部会（岡省一郎部会長）/2014 年 下期の業種別部会長シンポジウムの発 表資料作成のために開催/参加者は岡部 会長（ブラジル住友商事）、寺本副部 会長（ブラジル住友商事）、加藤副部 会長（島津製作所）、辻本副部会長 （ジェトロサンパウロセンター）、池 田氏（丸紅）、江上氏（双日）、中村 氏（伊藤忠）、小谷氏（伊藤忠）、元 山氏（KBK ブラジル）、岡島氏（三井				

	物産)、大道氏(ブラジル住友商事)、松本氏(JOEL BRASIL)、吉田氏(KISCO)、平池氏(東レ)、櫻井氏(伯国三菱商事)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 機械金属部会(相原良彦部会長)/参加者は相原部会長(三菱重工)、成塚副部会長(キョーセラ)、石坂副部会長(メタルワン)、木村氏(CBC)、中尾氏(KOMATSU)、吉田氏(出光 サウスアメリカ)、木村氏(KITO)、元山氏(ブラジル KBK)、西村氏(ミットヨ)、渡辺氏(カワサキ)、片山氏(MHI)、宮崎氏(MMC)、杉原氏(OSK)、平井氏(MARUBENI ITOCHU)、進藤氏(MARUBENI ITOCHU)、伊藤氏(SINTO)、森本氏(Ube Latin America)、金剛氏(Ube Latin America)、中江氏(TSUBAKI BRASIL EQUIP IND)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
07	サンパウロ州 SEBRAE(零細・小企業支援サービス機関)本部を平田藤義事務局長が訪問/アレンカール・ブルチ評議員会議長に議長室で迎えられ、続いて会議室にてチルソ・デ・サレス評議員会事務局長、フェルナンド・モヤ議員室長補佐官、同機関についてプレゼンテーションを行ったマルシオ・ベルトリーニ国際担当と共に会合				
08	8月の懇親昼食会/梅田 邦夫 在ブラジル日本国大使館特命全権大使は、テーマ:「安倍晋三総理来訪の成果、日伯修好条約締結 120 周年など」について講演	200 人			インターコンチネンタルホテル
09	土曜日				
10	日曜日				
11					
12	電気電子部会(三浦修部会長)/参加者は三浦部会長(ソニー)、村上副部会長(パナソニック)、磯村副部会長(エプソン)、篠原氏(パナソニック)、大沢氏(CANON)、伊豆山氏((CIS Elettronica)、ミゲル・ジョー氏(TDK ブラジル)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 明治大学商学部の中林真理子教授並びに学生 11 人が会議所を訪問 /平田藤義				

	事務局長は商工会議所活動について説明/参加者は明治大学の中林真理子教授、明治大学の甲斐萌恵さん、清水碧さん、福井穂香さん、西村正樹さん、種田和幸さん、齊藤 祐樹さん、藤丸真穂さん、岡田真理さん、高原佑季さん、松木健人さん、立命館大学の山田奈央子さん				
13	2014 年下期の業種別部会長シンポジウム案内に邦字新聞社 2 社を訪問 /上野秀雄総務委員長並びに平田藤義事務局長 化学品部会（友納 睦樹部会長）/参加者は友納部会長（フジフィルム）、藤下副部会長（ハリマ化成）、高橋副部会長（K- I ケミカル）、古田副部会長（スリーボンド）、大澤氏（ダイカラ）、牟田氏（久光製薬）、成塚氏（キヨーセラ）、勝山氏（久光製薬）、小笠原氏（JX Nippon Oil & Energy）、辻氏（長瀬産業）、帆足氏（クラレイ）、宮川氏（丸紅）、岡部氏（三井化学）、田中氏（三井化学）、硯田氏（三菱コーポレーション）、上 島氏（ロート製薬）、溝口氏（日本曹達）、松下氏（住友化学）、海原氏（住友コーポレーション）、森氏（大塚化学）、金剛氏（宇部ラテンアメリカ）、森本氏（宇部ラテン アメリカ）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
14	韓国官民共催による CSR（企業の社会的責任）表彰式/具本友在ブラジル大韓民国大使を始めヴァルテル・イイホシ元連邦議員、ルシアーノ・アウメ イダ Investe SP 局長、トーマス・チョイ韓国企業ラテンアメリカ連合会会長らが挨拶を行った。その後、LG、現代自動車、サムスン、KOTRA、Clínica Nazaré 他が表彰を受けた。 また、 ウィルソン・ロベルト・ソアレス Investe SP 国際関係部門ジェネラルマネージャーやキム・スン・リム KOCHAM 財務委員長、元伯日 JCI 会頭のファビオ・カワウチ氏及びロジェリオ・キタ氏らも参加し、当商工会議所からは平田藤義事務局長が出席した。				
15	自動車部会（近藤剛史部会長）/参加者は近藤部会長（ブラジルトヨタ）、溝口副部会長（ホンダサウスアメリカ）、福井副部会長（デンソーブラジル）、西村氏（デンソーブラジル）、山口氏（アイシン）、清水氏（ホンダサウスアメリカ）、岡田氏（ホンダサウスアメリカ）、豊田氏（ホンダサウスアメリカ）、小笠原氏（JX Nippon）、清永氏（G-KT）、辻氏（Nagase）、佐土原氏（プリジスト				

	ン)、下前原氏(三菱コーポレーション)、吉田氏(KISCO)、稲井氏(NAGAWA)、遠藤氏(NAGAWA)、高橋氏(NS São Paulo)、森氏(大塚化学)、森川氏(豊田通商)、金城氏(NITTO DENKO)、伊藤氏(SINTO BRASIL)、吉田氏(出光)、竹内氏(TAIKISHA)、増岡氏(ブラジルトヨタ)、伊藤氏(ブラジルトヨタ)、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当				
16	土曜日				
17	日曜日				
18					
19					
20					
21	2014 年下期の業種別部会長シンポジウム/11 部会長が発表	160 人			マクソウドホテル
22					
23	土曜日				
24	日曜日				
25	第 3 回機能強化委員会(村田俊典委員長)を開催/村田俊典委員長以下、武藤元氏(ブラジル三菱東京 UFJ 銀行)、矢部健太郎氏(ブラジル三井物産)の両副委員長、大塚未涼委員(ブラジル三井物産)、森下 龍樹委員(ジェトロ・サンパウロセンター)、事務局からは、平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員が出席 大阪・サンパウロ姉妹都市提携 45 周年記念大阪プロモーションセミナー/	120 人			サンパウロ市役所
26	愛知県弁護士会視察団一行が訪問/平田藤義事務局長が商工会議所活動について説明、愛知県弁護士会視察団は浅野康平氏、青柳 良則氏、大槻 隆氏、小川 晶露氏、土居 竹美氏、寺島美貴子氏、永井 康之氏、服部 由美氏、下田 幸輝氏、大嶽 達哉氏、				
27	日伯法律委員会(村上廣高委員長)並びに Mattos Filho 法律事務所/アンダーソン・毛利・友常法律事務所共催による「ブラジル腐敗防止法施行後半年を振り返って～施行規則等をめぐる動向のアップデート～」セミナー	70 人			Mattos Filho 法律事務所
28					

29	裏千家中南米地区60周年を記念して行なわれた行事「裏千家淡交会中南米大会」に藤井晋介会頭が参加				
30	土曜日 裏千家中南米地区60周年を記念して行なわれた大茶会に平田藤義事務局長が出席 第33回カマラゴルフ会 開催/優勝は荒木さん(S.C. TOYOTA TSUSHO)がLILY42、PANSY46、HC21、NET67のスコアで獲得、2位には大滝さん(CONSTRUTORA HOSS)、3位には加藤さん(SHIMADZU)が入りました。また、ベストグロス賞は岡野さん(NSK BRASIL)がLILY40、PANSY37で獲得	53人			バンデランチス宮 PLゴルフクラブ
31	日曜日				

2014 年 9 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01					
02					
03	日本ブラジル法律文化協会と日伯経済文化協会と面談/日本ブラジル法律文化協会の本林徹理事長、事務局の水谷弁護士（松田総合法律事務所）、同事務所の白井潤一弁護士、また慶應義塾大学の前田美千代准教授、日伯経済文化協会の栗田政彦代表理事（日本ブラジル法律文化協会理事）と同ホテルで今後、日伯の法律を学術のみならず日本進出企業の経営面を支えていく視点から、同協会と会議所間の協力関係について具体的な内容を討議し会合を行なった。				
04	天野一郎日系社会委員長が平成 26 年度外務大臣表彰伝達・祝賀式に参加 /平成 26 年度外務大臣表彰受章者はサンパウロ日伯援護協会の菊池義治会長、ブラジル日本文化福祉協会の木多喜八郎会長、アルモニア教育文化協会の和田忠義会長 浜松の Jose Antonio Piras 総領事と奇遇の再会 /2010 年 11 月 26 日、第 4 回日伯貿投委が東京で開催された時「マルチ商用ビザの合意は日本政府如何に掛かっている」と勇気ある発言したのが当のピラス氏。				総領事公邸
05	磐田信用金庫が浜松の Okura で第 5 回ブラジル経済セミナーを開催/8 日から 11 日迄の期間に開催される日伯ハイレベル協議（METI と MDIC および経団連、CNI が各々主催する第 2 回日伯貿易投資産業協力合同委員会、第 17 回日伯経済合同委員会）のため来日中の平田事務局長は同セミナーで「ブラジルにおける日系企業の状況と今後の市場性~それでも土俵は同じ~」と題し 第一セッションで講演。				
06	土曜日				
07	日曜日				
08	マルコ・ファラニ在京ブラジル総領事と意見交換/日本に出張中の平田事務局長は 9 月 8 日、マルコ・ファラニ在京ブラジル総領事を訪問、まず最初に商用マルチビザが総領事自らの約束の 2				

	4時間以内の発給により、会議所訪問客の間から非常に感謝されている喜ばしい現状を伝え、深々と感謝を述べた。				
09	第17回日本ブラジル経済合同委員会が開催/9月9日、10日の2日に亘って経団連とブラジル工業連合会（CNI）は第17回日本ブラジル経済合同委員会を開催/今次の合同委員会では、総勢230名が参加、両国の経済展望に基づき、経済連携協定の締結可能性を含む貿易投資活性化の方策、天然資源開発、物流・エネルギー関連インフラ整備、ビジネス環境整備、イノベーション等における日伯協力のあり方が話し合われた。 会議所から藤井会頭はじめ村田副会頭（機能強化委員長）の他、上野副会頭、松永専任理事、奥村専任理事、岡専任理事、平田事務局長等が参加した。/9月9日（火） 開会セッション （1）飯島彰己 日本ブラジル経済委員長開会挨拶 （2）ホブソン・ブラガ・ド・アンドラーデ ブラジル全国工業連盟（CNI）会長挨拶 （3）ジョゼ・マスカレーニャス ブラジル日本経済委員長挨拶 （4）日本側来賓挨拶 （5）アンドレ・コヘア・ド・ラーゴ 駐日ブラジル特命全権大使挨拶 日伯EPA（日伯経済連携協定）共同研究MOU（覚書）に調印 特別セッション：日伯経済関係の現状と展望 モデレーター役 マスカレーニャ・ブラジル日本経済委員長 （1）村田俊典 三菱東京UFJ銀行執行役員中南米総支配人兼ブラジル三菱東京UFJ銀行頭取 （2）セルジオ・フォルデス BNDES 国際担当理事代行 （3）ジョゼ・アウグスト・フェルナンデス CNI 政策戦略部長 昼食 挨拶 榊原定征 経団連会長 セッション1：貿易投資の活性化・バリューチェーン モデレーター 棕田哲史経団連専務理事 （1）松永愛一郎 伯国三菱商事社長 （2）カルロス・エドワルド・アビジャオディ CNI 産業開発部長 （3）トマス・ザノット FIESP 国際関係通商部長 セッション2：天然資源・エネルギー モデレーター カルロス・マリアニ・ビッテンクール賢人会議ブラジル側座長 （1）ムリーリオ・フェレイラ ヴァーレ社長				経団連本館の国際会議室

	(2) ヴァルテル・ルイズ・カルデアール・デ・ソウザ連邦電力公社発電事業部長 (3) 榮 敏治 新日鐵住金 常務執行役員 (4) 安部昭則 IHI 取締役常務執行役員 セッション3：ビジネス環境整備と投資誘致 モデレーター 鷺巣 寛伊藤忠商事顧問 (1) 矢島 浩一国際協力銀行副総裁 (2) 岡 省一郎住友商事執行役員南米支配人兼ブラジル住友商事社長 (3) アロ・リカルド・シュロルケ・ブルマン アトランティコス造船所社長 (4) エルベルト・ゴミーデ連邦貯蓄銀行日本駐在代表 (5) ジョアン・ジルベルト・ヴァズ Abrarenas 社長				
10	9月10日(水) セッション4：インフラ整備・農業 モデレーター 大前孝雄 日本ブラジル経済委員会企画部長 (1) 安永 竜夫三井物産執行役員機械輸送システム本部長 (2) 前田 馨 双日生活産業部門食料アグリビジネス本部長 (3) ジョサイアス・カヴァルカンテ EPL プレジデント・ディレクター (4) アレッサンドロ・バーラ アンドラード・グティエレス・ディレクター セッション5：イノベーション・技術 モデレーター 椋田 哲史経団連専務理事 (1) イヴァン・デ・ペレグリン リオグランデ・ド・スル州投資局長官 (2) エロイザ メネゼス開発商工省生産開発局長 (3) 田中嘉郎 前川製作所会長 (4) 久木田信哉 NEC 海外ビジネスユニット主席技師長 閉会 (1) 三村明夫 日伯戦略的経済パートナーシップ賢人会議日本側座長挨拶 (2) ジョゼ・マスカレーニャス ブラジル日本経済委員長挨拶 (3) 飯島 彰己日本ブラジル経済委員長挨拶				
11	第2回日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会開かれる/石黒憲彦経済産業審議官、エロイザ・メネゼス開発商工省生産開発担当次官の両議長の他、両国政府、経済界から約60名が参加、両国経済関係の一層の拡大に向け活発な議論が行われた。ブラジル日本商工会議所からは、藤井晋介会頭と藤田誠メディカル分科会長がプレゼンターとして出席し、ブラジルのビジネス環境				

	整備に向けた体制整備、医療機器等の販売に係る審査の迅速化をテーマにそれぞれ発表を行った。この他、ブラジル日本商工会議所からは、上野秀雄副会頭、矢部健太郎機能強化委員会副委員長、土屋功メディカル分科会委員、平田藤義事務局長、天谷浩之機能強化委員会アドバイザーが参加 平田事務局長、日商を表敬訪問後に現代ブラジル事典の改訂版編纂打合せ/国際部の赤木 剛部長を訪問、経産省の補助金制度による業務支援に対しお礼を述べた。/平田事務局長は現代ブラジル事典の改訂版の出版にあたって宿泊先のホテルで小池洋一教授（同事典の編集長で立命館大学教授）、浜口伸明神戸大学経済研究所教授と編纂に関わる具体的な打合せを行なった。 日伯法律委員会（村上 廣高委員長）/ Carvalho e Natale Advogados のルイ・ジュンケイラ・ネット取締役は「ブラジルにおけるジョイントベンチャー」/ Gaia, Silva, Gaede & Associados. のジョージ・ファクレー税務担当部長は、「輸入品転売における工業製品税（IPI）の免除についてーそのプロセスと国家課税条項 166 号の影響」/ PwC Brasil のアンドレ・アポストロポウロス貿易担当シニアマネージャーは、「間接輸入の規定」/ Trench, Rossi e Watanabe Advogados のエリザベッテ・リベルツン弁護士は、「駐在員の待遇ー税法面における議論点」についてそれぞれ講演	52 人			
12	平田事務局長はブラジルから帰国したOB との懇親会に参加、新宿の曙レストランで旧交を温めた。/参加者：大前氏（三井物産）、宮田氏（住友商事）、松田氏（パナソニック）、南氏（コマツ）、工藤氏（三菱商事）、藤江氏（日本郵船）、林氏（メタルワン）、中村 氏（高砂香料）、金岡氏（伊藤忠）、多田氏（三菱商事）、前田氏（丸紅）、田中氏（伊藤忠）、藤井氏（東京海上）、長谷部氏（トヨタ）、松本氏（三井物産）、三分一氏（島津製作所）、相川氏（IHI）、辻井氏（パイロットペン）、前田氏（日本アマゾンアルミニウム）、酒井氏（味の素）、平田事務局長				
13	土曜日				
14	日曜日				
15					

16					
17	金融部会（酒井 浩一郎部会長）は 2014年9月17日午後4時から6時まで金融セミナー「米国から見たマクロ経済環境と金利・為替動向 ～マーケットから読み取る今後の潮流～」開催、講師はみずほ銀行の柴田 保之米州資金部部長が務めた。	30 人			
18	企業経営委員会（松永 愛一郎委員長）の労働問題研究会/ Trench, Rossi e Watanabe Advogados のレチシア・リベイロ弁護士は、「コンペチターへの就業・転職制限契約」/ Kanamaru Advogados のカルロス・アレシャンドロ弁護士は、「労働契約違反による解雇」についてそれぞれ講演	37 人			
19					
20	土曜日				
21	日曜日				
22					
23					
24	今年4回目の貿易部会（岡 省一郎部会長）のメディカル分科会（藤田誠分科会長）開催/機能強化委員会の産業競争力強化/中小企業育成ワーキンググループにメディカル分科会から松下メンバー（富士フイルム）、平野メンバー（テルモ）、オブザーバーに副分科会長（日本光電）が参加、今後のメディカル分科会の予定としてANVISAの審査の迅速化、法制度の改正のために厚生省・PMDAとも協 調、ANVISAの日々のプロセスで困っている点のリスト作成、INMETROの課題抽出や対応方法などについて意見交換が行われた。参加者は藤田分科会長（テルモ）、栗田副分科会長（日本光電）、加藤副分科会長（島津製作所）、山田氏（味の素）、友納氏（フジフイルム）、工藤氏（カネ カ）、田淵氏（クラシキ）、海原氏（住友コーポレーション）、横内氏（テルモ）、平野氏（テルモ）、栗原氏（ジェトロ）、福田氏（オムロン）、土屋氏（パラマウントベッド）、植松氏（パラマウントベッド）、坪井領事（サンパウロ総領事館）、遠藤氏（ジャイカ）、商工会議所から平田事務局長、吉田氏、大角編集担当	19 人			
25					

26	9月の懇親昼食会/渡部 和男 在コロンビア日本国特命全権大使は、テーマ：「安倍総理のコロンビア訪問と今後の日コロンビア経済関係」について講演	150 人			
27	土曜日 二宮正人氏が会長を務めるブラジル日本交流協会の第14期研修生の間接報告会が行われ、会長からの招待を受け事務局より平田藤義事務局長が出席/今年4月の第14期研修生の到着の際に講演を行った平田事務局長は、今回の中間報告でも後半の研修が充実したものになるよう激励の言葉をかけた。				
28	日曜日				
29					
30	第2回日伯貿易投資促進・産業協力合同委員会報告会並びにワーキンググループ活動・日伯EPA推進などについて意見交換/参加者はジェトロ・サンパウロセンターの中野岳史副所長、会議所からは平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員				

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	異業種交流委員会講演会&演奏会を開催 /シンガーソングライターの青木カナ氏/ クラシキブラジル上野社長、日通ブラジ ルの細谷社長によるフォークソングの演 奏も加わり大盛会の内に終了	56 人			日本語センター
02					
03	第2回外交関係樹立120周年記念事業実 行委員会/2015年日ブラジル外交関係樹立 120周年記念事業ブラジル実行委員会（委 員長：梅田在ブラジル日本国大使）は、 同実行委員会のメンバーおよび関係者を 集め第2回会合を主宰した。/同実行委員 会の副委員長職を担う主要日系5団体長 および各々の団体の事務局長に加え、在 外公館長（サンパウロ総領事、リオ総領 事館首席、JETRO所長、JICA所 長、国際交流基金所長等）、また記念事 業の中でも目玉としている花火大会につ いてジョー高橋氏も参加、同大会開催の 適地案について説明。会議所からは藤井 会頭および平田事務局長が参加				サンパウロ総領 事館
04	土曜日				
05	日曜日				
06					
07					
08	第1回機能強化委員会労働ワーキンググ ループ会合/本WGを代表して種々交渉に あたるグループ長に松澤巧氏（ブラジル 味の素）が、その補佐役となる副グルー プ長に東崇徳氏（ブラジルトヨタ自動 車）が満場一致で選任/出席者： グループ長／松澤巧氏（ブラジル味の 素） 副グループ長／東崇徳氏（ブラジルトヨ タ自動車）、委員／加藤周平氏（南米新 日鐵住金）、宇野怜輔氏（安田マリチマ 保険）、破入マルコス氏（AUTHENT）、西 口阿弥氏（EY サンパウロ）、森和哉氏 （キッコーマンブラジル）、上野秀雄氏 （クラシキブラジル）、堀川サンドロ氏 （クラシキブラジル）、上床憲司氏（伊 藤忠ブラジル）、辻本希世氏、（ジェト ロ・サンパウロ）、木戸淳裕氏（双日ブ ラジル）、佐藤英則氏（ブラジル住友商 事）、機能強化委員会／武藤元副委員長 （ブラジル三菱東京UFJ銀行）、大塚未 涼氏（ブラジル三井物産）、在サンパウ ロ日本国総領事館／坪井俊宣経済班領 事、事務局／平田藤義事務局長、天谷浩 之アドバイザー、吉田章則調査員	武藤元副委 員長他17人			
09	第1回機能強化委員会インフラワーキン ググループ会合の概要/本WGを代表して 種々交渉にあたるグループ長に室澤智史 氏（JICA ブラジル事務所）が、その補佐	武藤元副委 員長他21 名			

	役となる副グループ長に中嶋毅行氏（ブラジル三菱重工）が満場一致で選任/グループ長/室澤智史（JICAブラジル事務所）、副グループ長/中嶋毅行（ブラジル三菱重工）、委員/岩山明郎（日立南米社）、深井泰雄（ブラジルみずほ銀行）、甲斐中哲也（ブラジル三井住友銀行）、青山健太郎（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、横路史生（大和証券）、安井豊（国際協力銀行）、石丸卓（JICAブラジル事務所）、松井紀雄（伊藤忠ブラジル会社）、栗原環（ジェトロ・サンパウロ）、菊池守（丸紅ブラジル会社）、大橋啓太（双日ブラジル会社）、飯田俊太郎（ブラジル住友商事会社）、（欠席）藤井健（ケミカルクラウド）、奥地正敏（戸田建設/夕食会から出席）、池谷裕一（DELOITTE）、機能強化委員会/武藤元副委員長（ブラジル三菱東京UFJ銀行）、矢部健太郎副委員長（ブラジル三井物産）、大塚未涼（ブラジル三井物産）、在サンパウロ日本国総領事館/遠藤諭経済班副領事、事務局/平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員				
10	懇親昼食会の前に、臨時理事会・総会を開催、初めに藤井晋介会頭は開会挨拶でプログラムの進行について説明、中村敏幸 理事選挙管理委員長は、2015/2016 年度理事選挙結果の報告として、9月30日の開票時に当選挙管理委員会メンバー2人とともに全投票数を確認、投票総数126票、内1票無効、有効票125票開票後に有効票のみ外部専門業者に手渡し得票集計を行い、10月7日集計結果を入手したことを報告、上野 秀雄 監事選挙管理委員長は、2015/2016 年度監事選挙結果報告として、9月30日の開票時に当選挙管理委員会メンバー3人で全投票数を次の通り確認 投票総数111票、内1票無効、有効票110票。開票後に有効票のみ外部専門業者に手渡し得票集計を行い、10月7日に集計結果を入手、得票集計の結果、正 監事にカロリーナ・坂間氏、二宮 正人氏、横路 史生氏の3名、補欠にウーゴ・アマノ氏、アンセルモ・中谷氏、ヒロシ・シムタ氏の3名であった事を報告、藤井 晋介会頭は挙手による選挙結果の承認を行った。 懇親昼食会/ジェトゥリオ・ヴァルガス財団（FGV）サンパウロエコノミースクールディレクターで大学院・大学経済コース教授のヨシアキ・ナカノ氏の略歴を紹介	180 人			マクソウドホテル

	介、ナカノ教授は、「ブラジル経済成長への鍵」と題して講演				
11	土曜日				
12	日曜日				
13	第14回マリクラブ油絵同好会オープニング/ マリクラブは商工会議所第8代会頭である後藤 隆氏をはじめ個性・才能溢れるメンバーで構成され、毎年総領事館での絵画展開催	平田藤義事務局長			在サンパウロ総領事館多目的ホール
14	第1回機能強化委員会通関ワーキンググループ会合 /本WGを代表して種々交渉にあたるグループ長に石嶋勇氏（ブラジルヤクルト商工）が、その補佐役となる副グループ長に森田透氏（ブラジル山九ロジスティクス）が満場一致で選任/出席者：グループ長/石嶋勇氏（ブラジルヤクルト商工）、副グループ長/森田透氏（ブラジル山九ロジスティクス）、委員/矢田俊夫氏（日本郵船ブラジル）、森川金範氏（豊田通商ブラジル）、於保ネルソン氏（JEOL ブラジル）、辻本希世氏（ジェトロ・サンパウロ）、野地将則氏（ブラジル三菱商事）、小林浩行氏（ブラジル三菱商事）、機能強化委員会/大塚未涼委員（ブラジル三井物産）、在サンパウロ日本国総領事館/遠藤諭副領事、事務局/平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員	大塚未涼委員長他13名			
15	選挙管理委員会が開催 /出席者は2015/2016年度会頭選挙管理委員会の中村敏幸委員長、同委員会メンバーの原敬一氏と坂間カロリーナ氏、上野秀雄総務委員長、平田藤義事務局長、日下野成次総務補佐。/プロセス改善及び機密性保護等の観点から今回の会頭選挙（電子メールによる立候補・投票）を機に今後、選挙用メールアドレスを特設				
16					
17	相互啓発委員会は忘年会の打ち合わせ会議/ 12月11日夜にチボリホテルで開催される忘年会の打ち合わせ会議を実施、相互啓発委員会から奥村 幹夫委員長（YASUDA MARÍTIMA SEGUROS S.A.）並びに 桑原 泰治 副委員長（YASUDAMARÍTIMA SEGUROS S.A.）、石橋 実副委員長（伯国三菱商事）、「道（どう）」クルトゥラル社の高橋ジョー代表、コンサルタントのメイリー・カミヤ氏、会議所からは平田藤義事務局長、日下 野成次総務担当が参加				
18	土曜日				
19	日曜日				
20					
21	機能強化委員会では第1回課税ワーキンググループ会議を開催 /本WGの進行	17人			

	役、またブラジル政府との政策対話等、対外的な活動時において本WGを代表して種々交渉にあたるグループ長に篠原一字氏（パナソニック）をグループ長、古本尋海氏（NEC Latin America）を副グループ長に満場一致で選出/参加者はグループ長/篠原一字（パナソニック）、副グループ長/古本尋海（NEC ラテンアメリカ）、委員/伊藤正人（DELOITTE）、林裕孝（EY サンパウロ）、赤澤賢史（KPMG）、久保田孝之（ブラジル味の素、中川和浩氏代理出席）、小谷信之（伊藤忠ブラジル会社）、辻本希世（ジェトロ・サンパウロ）、木村佳秀（丸紅ブラジル会社）、秋吉修司（双日ブラジル会社）、山田修平（ブラジル住友商事会社、松村信治氏代理出席）（欠席）森川金範（豊田通 商ブラジル）、田中雅春（ブラジル日清紡）、機能強化委員会/矢部健太郎副委員長（ブラジル三井物産）、在サンパウロ日本国総領事館/坪井俊宣経済班領 事、事務局/平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員、大角編集長				
22	第1回産業競争力強化・中小企業育成ワーキンググループ会議開催/同WGを代表して種々の交渉にあたるグループ長に竹中パウロ氏（本田サウスアメリカ）をグループ長、井上直氏（ブラジル三菱東京UFJ 銀行）を副グループ長に満場一致で選出	19 人			
23	日伯法律委員会（村上 廣高委員長）/ Honda Estevão Advogados のレイナルド・ゲレロ・ジュニオール税制担当取締役は、「サンパウロ州の商品流通サービス税の特別制度」/ TozziniFreire Advogados のカミーラ・タピアス・シュステール労働問題担当弁護士は、「暫定法651号と純益に対する社会納付金の所得税税引き前損益に対する調整」/ Pinheiro Neto Advogados のウィリアム・ロベルト・クレスターニ弁護士 は、「労働保険に関する最新情報と労災の企業負担」/ EY のエリヴァルド・アレンカール税制担当シニアマネージャーは、「税務諸報告のデジタル化システム ECF」についてそれぞれ講演	44 人			
24	運輸サービス部会（森田透部会長・山九ロジスティクス）主催のサントス港湾インフラ視察会/ BTP ターミナル訪問/その会議室では、アラン・レアー ディレクターより、当ターミナルのプレゼンが行われ、その後、川手純一運輸サービス副部会長（ブラジル日本郵船）より日本語での説明が行われた/スクーターに乗り、ブラジル日本郵船の矢田俊夫ディレクターからの詳しい説明を受けながら、南米一の港湾で、ブラジル国内でコンテナ貨物の約 50%を取り 扱っているサントス港湾	48 人			

	のインフラを海上より見学した。昼食は、サントスきっての絶景地サンヴィセンテ Ilha Porchat にて行われた。昼食後、バスで帰途に着き、サンパウロ市内で解散となった。				
25	土曜日				
26	日曜日				
27					
28					
29	第 28 回サンパウロ国際自動車見本市の一般公開に先立ち行われた AVANT PREMIERE に参加	平田事務局 長			
30	食品部会（西井孝明部会長） / 12 月 8 日にサンパウロ市内で開催される第一回日伯農業振興会議（仮称）（日伯農業・食糧対話）などについて意見交換/参加者は西井新部会長（味の素）、岡崎副部会長（日清味の素）、森副部会長（キッコーマン）、山口氏（南米不二製油）、清水氏（イグアスコヒー）、石嶋 氏（ヤクルト）、山田氏（東山農産）、西裏氏（NH FOODS）、吉田氏（サントリー）、美馬氏（ヤクルト）、島田氏（ヤクルト）、藤原氏（ゼンショー）、森田書記官（在ブラジル日本国大使館）、遠藤副領 事（サンパウロ総領事館）、平田事務局長、天谷アドバイザー、吉田調査員、大角編集担当 企業経営委員会（松永 愛一郎委員長）の労働問題研究会開催/ PwC Brasil のマルセル・コルデイロ共営者は、「社会保障金の還付」/ Honda Estevão Advogados のファーマー・バルボーザ労働担当マネージャーは、「E ソーシャル（個人所得税、社会保険のシステム化）」について、それぞれ講演	18 人 54 人			
31					

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	土曜日				
02	日曜日				
03	監事会は2014年第3四半期の業務・会計監査を実施/監事会から中村敏幸監事会議長（デロイト）、原敬一監事（ブラジル三井住友保険）、カロリーナ・サカマ監事（PwC）、財務委員会から村田俊典委員長（ブラジル三菱東京UFJ銀行）/事務局からは平田藤義事務局長、エレナ・ウエダ会計担当、日下野成次総務担当が参加				
04	第2回通関ワーキンググループ会議開催/参加者 山九ロジスティクス 森田透取締役 豊田通商ブラジル 森川金範マネージャー ブラジルヤクルト商工 石嶋勇総務取締役 ブラジル三菱東京UFJ銀行 武藤元中南米総支配人室 JEOL ブラジル 松本雄一社長 ブラジル三菱商事 野地将則自動車部長 ブラジル三菱商事 小林浩行ダイレクター 在サンパウロ総領事館 遠藤諭副領事 ジェトロサンパウロ 森下龍樹ダイレクター ブラジル三井物産 大塚未涼業務部マネージャー ブラジル日本商工会議所 平田藤義事務局長 ブラジル日本商工会議所 大角総丙事務局編集長 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之機能強化委員アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章則機能強化調査員				
05	第2回労働ワーキンググループ会議開催/参加者南米新日鐵 加藤周平 人事担当ダイレクター補佐 安田マリチマ保険 宇野怜輔 役員補佐 AUTHENT 破入マルコス CEO EY サンパウロ 西口阿弥 エグゼクティブシニアマネージャー ブラジル味の素 松澤巧 常務取締役 キッコーマン 森和哉 ダイレクター クラシキブラジル 上野秀雄 取締役社長 クラシキブラジル 堀川サンドロ 財務総務部員 伊藤忠ブラジル 上床憲司 中南米人事総務担当 双日ブラジル 木戸淳裕 ダイレクター				

	ブラジル住友商事 佐藤英則 人事法務RM部長 ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 武藤元 中南米総支配人室 ブラジル三井物産 矢部健太郎 取締役 ジェトロサンパウロ 森下龍樹 ダイレクター ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局長 ブラジル日本商工会議 大角総丙 事務局編集長 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 機能強化委 アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章則 機能強化委 調査員				
06	安全対策チーム会議開催/初めに河崎リーダーは日本人学校での安全対策会議に参加、サンパウロ総領事館の治安担当領事によるサンパウロ州の強盗犯罪統計や犯罪内容について説明、また参加者は迅速な治安データの更新、総領事館との安全情報の共有、邦人被害速報、安全対策しおり、メールマガジンの登録、被害届、各企業での安全対策勉強会の実施要請、商工会議所の安全情報関連のホームページの見直し、赴任者対象の安全セミナーや昼食会での安全対策啓蒙セミナーの開催など積極的な意見交換/参加者は上野 秀雄総務委員長（クラシキ）、大谷 隆明副委員長（三井住友銀行）、安全対策チームの河崎 宏一リーダー（三井住友保険）、米沢 直弘セミナー担当（南米安田保険）、村山 進午サイト担当（東京海上保険）、平田 藤義事務局長、日下野 成次総務担当、大角 総丙編集担当				
07	機能強化委が梅田大使に活動状況を報告/ブラジリアの日本大使館に梅田大使を訪ね、先月スタートした5つのワーキンググループ（WG）の活動状況を報告するとともに、官民による日伯政策対話への取り組み方法につき意見交換を行った。同委員会からは、武藤元氏（ブラジル三菱東京 UFJ 銀行）、矢部健太郎氏（ブラジル三井物産）の両副委員長、事務局からは、平田藤義事務局長、天谷浩之アドバイザー、吉田章則調査員が出席、日本大使館から梅田大使のほか、星野芳隆公使（外務省）、小林和昭参事官（経済産業省）、吉岡誠一郎一等書記官（国土交通省）、下司剛生二等書記官（経済産業省）、伊藤諭二等書記官（財務省）に同席いただいた。				
08	土曜日				
09	日曜日				
10	第2回課税ワーキンググループ会議開催/参加者リスト 豊田通商ブラジル 森川金範 マネージャーDELOITTE 伊藤正人 マネ				

	一ジャーEY サンパウロ 林裕孝 マネ 一ジャーKPMG 赤澤賢史 日本企業総合窓口 ブラジル味の素 中川和浩 取 締役 ブラジル日清紡 田中雅春 社長 NEC ラテンアメリ 古本尋 海 CFO パナソニック 篠原一字 副 社長 伊藤忠ブラジル 小谷信之中南米経営企 画部長 古浦恭生 事業開発チーム スーパーバイザー丸紅ブラジル会社 木村佳 秀 食料部長双日ブラジル会 社 木戸淳裕 タレント ブラジル住友商事 松村信治 財務・ 経理部長サンパウロ総領事館 坪井俊 宣 経済班領事ブラジル三井物産 矢 部健太郎 取締役ブラジル日本商工会 議所 平田藤義 事務局長ブラジル日本 商工会議所 大角総丙 編集長ブラジ ル日本商工会議所 天谷浩之 機能強 化委 アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章 則 機能強化委 調査員				
11	2014 年下期税制変更に関するセミナー に 140 人以上が参加して開催 /TOZZINIFREIRE ADVOGADOS のアナ・ク ラウジア・アキエ・ウツミ 共営者は、 「企業組織再編における課税制度の変 更」/GAIA, SILVA, GAEDE & ASSOCIADOS のマウリシオ・バーロス税制取締役は、 「商品流通サービスをめぐる租税闘争、 現状と 2015 年への展望」/DELOITTE TOUCHE TOHMATSU のジョゼ・デ・カルバ ーリョ 共営者は、「法令 12.973 号/2014 年の規制－細則 1492 号と 1493 号/2014 年」/PWC のマルコ・アウレリオ・ラモ ス間接税担当部長は、「生産と在庫の新 たな管理(モデル P3)とその法的及びオ ペレーションにおける影響」/KPMG のマ ルクス・ヴィニシウス・ゴンサルヴェス 共営者は、「(税務帳簿システム)－導 入における課題」/TRENCH, ROSSI E WATANABE ADVOGADOS のルシアナ・シモ エス・デ・ソウザ シニア弁護士は、 「社会保障に関する最新の決議から見た 傾向と先例」/EY のロサノ・ジアン シ ニアマネージャー は、「海外駐在役員 における間接経費、報酬 (PRÓ-LABORE) や負担金とその控除」/PINHEIRO NETO ADVOGADOS のジアンカルロ・シャマ・マ タラーゾ 共営者は「国際条約や海外利益 －新たなシナリオ」についてそれぞれ講 演				
12	海外邦人安全対策連絡協議会開催/文民 警察の殺人人身保護局誘拐対策課のラフ ァエル・ロジ上級捜査官を講師に迎えて 「短時間誘拐」について講演/商工会議 所からは安全対策チームリーダーの河崎 氏 (三井住友保険)、同チームのセミナ	18人			在サンパウロ総領 事館内会議室

	一担当の米沢氏（南米安田保険）、平田事務局長、大角編集担当が参加				
13	第2回インフラワーキンググループ会議開催/ 日立南米社 岩山明郎 取締役 特別顧問 ブラジル三菱重工業 中嶋毅行 取締役 ブラジルみずほ銀行 深井泰雄 副社長 ブラジル三井住友銀行 甲斐中哲也 副社長 ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 青山健太郎 上席調査役 大和証券（イタウ・ユニバンコ） 横路史生 シニアストラテジスト 国際協力銀行（JBIC）安井豊 首席駐在員 ケミカルグラウト（CGC） 藤井健 社長 戸田建設 奥地正敏 副社長 DELOITTE 池谷裕一 マネージャー JICA ブラジル事務所 室澤智史 所長 JICA ブラジル事務所 石丸卓 次長 伊藤忠ブラジル会社 松井紀雄 中南米 CFO ジェトロ・サンパウロ 栗原環 ダイレクター 丸紅ブラジル 菊池守 重機プラント部長 取締役 双日ブラジル会社 久保直嗣 在サンパウロ日本国総領事館 遠藤諭 副領事 ブラジル三井物産 矢部健太郎 取締役 ジェトロ・サンパウロ 森下龍樹 ダイレクター ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局長 ブラジル日本商工会議所 大角総丙事務局編集長 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 機能強化委アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章則 機能強化委調査員 ルイス・ニシザワ絵画展オープニングに平田事務局長出席/セレモニーにはベアトリス・オアレデス メキシコ大使やジョージ・ランドマン MuBE（ブラジル彫刻博物館）会長なども臨席。去る10月3日にはホセ・ヘラルド・エルナンデス総領事自らが会議所を訪問し、展覧会について平田事務局長へ案内を行ない、これからのブラジル、日本、メキシコ間の交流強化などについて意見交換を行っていた。				

14	11月の懇親昼食会に160人が参加して開催/CIPPS（国際公共政策研究センターの田中 直毅理事長はテーマ「中進国そして大国モデルとしてのブラジル経済」と題して講演 相互啓発委員会- 第2回目の忘年会打合わせ会議/相互啓発委員会から桑原 泰治 副委員長（YASUDA MARÍTIMA SEGUROS S. A.）、岡野隆広（NSK BRASIL LTDA.）コンサルタントのメイリー・カミヤ氏、会議所からは日下野成次総務担当、前田カーリーナアシスタントが参加 第2回産業競争力強化・中小企業育成ワーキンググループ会議開催 /参加者 アイシンオートモティブ 北健人氏 ホンダサウスアメリカ 竹内パウロ氏 ホンダサウスアメリカ バルボサ・フェリペ氏 トヨタブラジル 野崎和之氏 ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 井上直氏 JICA ブラジル事務所 遠藤浩昭氏 ジェトロ・サンパウロ 栗原環氏 富士フィルムブラジル 松下昌弘氏 日本光電ブラジル 栗田秀一氏 ブラジル三井物産 矢部健太郎氏 ジェトロ・サンパウロ 森下龍樹氏 ブラジル日本商工会議所 平田藤義氏 ブラジル日本商工会議所 大角総丙氏 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之氏 ブラジル日本商工会議所 吉田章則氏 第15回鈴木孝憲フォーラム/シゲアキウエキ氏（元鉱山動力相、元ペトロbras総裁）は自らモデレーター役を演じ、また講師陣は常連のパウロ ヨコタ氏（元中銀理事、元国立植民農地改革院総裁、サンパウロ大学教授）、アキヒロ池田氏（元大蔵大臣首席補佐官、サンパウロ大学教授）、イジドーロ ヤマナカ氏（元農務大臣補佐官）ら諸氏が勤め、今回はアンセルモ ナカタニ氏（元ブラジル古河電工社長）やエリアス アンツェネス経済専門家（元ヴァーレ社役員）等も加わった。/このフォーラムには梅田在ブラジル日本国大使をはじめ坪井サンパウロ総領事館経済担当領事、海外日系	160人			インターコンチネンタルホテル
----	---	------	--	--	----------------

	人協会の森本理事、渡辺元高等判事のほか多くの会員企業の代表者、取締役また会議所から江上異業種交流委員長に加え平田事務局長が参加した。				
15	土曜日 日伯間の無限の可能性を探る第6回FBI文協統合フォーラム /木多文協会長の開会挨拶の後、ブラジル神楽保存会による神楽が披露された後、続いて梅田邦夫在ブラジル日本国大使および森本昌義海外日系人協会常務理事が講演				日伯文化・福祉協会（貴賓室）
16	日曜日				
17					
18	サン・ジョゼEC訪日歓迎レセプションに奥村専任理事が出席/日本で開催される「ネスレカップ国際女子サッカークラブ選手権 2014」へ南米代表として参戦する「サン・ジョゼEC（Sao Jose Esporte Clube）」（サンパウロ州サン・ジョゼ・ドス・カンポス市）の訪日歓迎レセプション開催				在サンパウロ総領事公邸
19	労働ワーキンググループ会合開催/マルコス破入委員（AUTHENT）並びに西口阿弥委員（EY サンパウロ）、ブラジル日本商工会議所から平田藤義 事務局長、天谷浩之 機能強化委員、吉田章則 機能強化委 調査員が参加、また今後は労働問題専門家としてEY サンパウロ のミホコ・シルレイ・キムラ シニアエグゼクティブマネージャー並びにTozziniFreire Advogados のアンドレ・フィッティパウジ弁護士、ジュン・マクタ弁護士の労働ワーキンググループに参加することで意見交換を行った。				
20	黒人覚醒の日				
21	振替休日				
22	土曜日				
23	日曜日				
24	磐田信用金庫経済ミッションとの意見交換会/参加者は堀内土木の堀内豊社長、浜日商事の高井栄利社長、磐田信用金庫の高木昭三会長、原田保監事、法律顧問の石川エツオ弁護士、アジア・ブラジル業務支援デスクの相川アンジェラ氏、Lautenschleger, Romeiro e Iwamizu 弁護士事務所のマリオ・イワミズ共営者、平田藤義事務局長				
25	INVESTE SP のイベントに平田事務局長が出席 /各国の商工会議所代表者も多数出席し、サンパウロ投資局の今後のビジョンなどについてプレゼンが行なわれた。またイベントの中でポータルサイト「Portal Encontre um Sócio」の発表もあり、ビジネスパートナーを求める企業をサポートする同サイトの役割が詳しく説明された。参加団体として在ブラジルアメリカ商工会議所のルイス・ガブリエ				サンパウロ投資局（INVESTE SP）

ル・ロコ CEO、カミーラ・モウラ 貿易担当マネージャー、エレナ・モンテイロ 国際関係コーディネーター、在ブラジルアルゼンチン商議所のパメラ・シャーガス ジェネラルマネージャー、在ブラジルカナダ商議所の国際関連担当のパウロ・デ・カストロ マネージャー、ブラジル日本商工会議所の平田藤義事務局長、ブラジルフランス商議所貿易サービス担当のロライネ・レアル コーディネーター、在サンパウロフランス総領事館経済班のヴィクトール・ムニョス アシスタント、在サンパウロ中国総領事館のYu Yong 顧問、在サンパウロ日本総領事館の山口晃義専門調査員、在サンパウロ米国総領事館のトーマス・ハンソン首席領事、在サンパウロノルウエー名誉総領事館のセザール・ブエノ・ガルボ 総領事、Enterprise Florida のマリアナ・ファルケンブルガー シニアマネージャー、同ビジネス開発担当のカタリーナ・ヤマダ コンサルタント、Enterprise Ireland のブラジル担当のエマヌエル・カルバーリョ マネージャー、フィンランド大使館商務部のマティ・ランディン取締役、ジェトロサンパウロ事務所投資担当の栗原環取締役、韓国商工会議所のThomaz Tae Hoon Choi 会頭、Aruvaro Kim 副会頭、大韓貿易投資振興公社（KOTRA - Korea Trade-Investment Promotion Agency）の JAYONE LYU ジェネラルディレクターなど関係者が参加した。 第3回通関ワーキンググループ会合に16人が参加して開催/ 日本郵船ブラジル 矢田俊夫 ダイレクター 山九ロジスティクス 森田透 取締役 豊田通商ブラジル 森川金範 マネージャー ブラジルヤクルト商工 石嶋勇総務 取締役ホンダトレーディング 齋田幸男 社長 〃 〃 岩倉ダニエラ 社長補佐 JEOL ブラジル 松本雄一 社長 ジェトロサンパウロ 辻本希世 ディレクター ブラジル三菱商事 野地将則 自動車部長 ブラジル三菱商事 小林浩行 ダイレクター ジェトロサンパウロ 森下龍樹 ダイレクター ブラジル三井物産 大塚未涼 業務部マネージャー ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局長 ブラジル日本商工会議所 大角総丙 編集長 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之 機能強化アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章				
--	--	--	--	--

	則 機能強化委 調査員				
26	第3回インフラワーキンググループ会合 開催/参加者リスト ユーザー分科会 デロイト 池谷裕一 マネージャ ー ジェトロ 禮田英一 ダイレク ター 双日ブラジル会社 大橋啓太 ダイレク ター Supplier 分科会 ブラジル三菱重工業 中嶋毅行 取 締役 ケミカルグラウト (CGC) 藤井 健 社長 戸田建設 藤井隼人 営業部課 長 JICA ブラジル事務所 石丸 卓 次長 ジェトロ 栗原環 ダイレク ター 事業者/金融分科会 ブラジルみずほ銀行 深井泰雄 副 社長 ブラジル三井住友銀行 甲斐中哲也 副 社長 ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 青山健太 郎 上席調査役 大和証券 (イタウ・ユニバンコ) 横路史 生シニアストラテジスト 国際協力銀行 (JBIC) 安井豊 首席 駐在員 伊藤忠ブラジル会社 松井紀雄 中南米 CFO TOZZINIFREIRE 幕田潤 パート ナー ジェトロ 森下龍樹 ダイレクタ ー ブラジル三井物産 大塚未涼 事業部マ ネージャ ブラジル日本商工会議所 平田藤義事務 局長 ブラジル日本商工会議所 大角総丙編集 長 ユーザー分科会 ブラジル日本商工会議所 天谷浩之機能 強化委アドバイザー ブラジル日本商工会議所 吉田章 則 機能強化委調査員				
27	企業経営委員会 (松永 愛一郎委員長) の労働問題研究会/ Sócio-diretor de Ferreira Rodrigues Sociedade de Advogados のヴォルネイ・タデウ・フェ レイラ弁護士は、「International Bar Association (IBA、国際法曹協会) 国際 会議で討議された法律・労働に関する案 件 (2014 年 10 月開催 於東京)」 / EY のオリヴェイラ・カマクラ共営者 は、「より大きな成果を生むための連 携」についてそれぞれ講演	2 5 人			

28					
29	土曜日				
30	日曜日 カマラゴルフ				PL ゴルフクラブ

2014 年 12 月 活 動 報 告 書

日	内容（要約）	参加人数	講師	参加費	備考
01	International Chamber of Commerce (ICC BRASIL) ブラジル国際商業会議所の発足式/。発足式には関係各所より 100 人が駆けつけ、はじめに Robson Braga de Andrade CNI 会長が挨拶を、続いて Daniel Feffer ICC BRASIL 顧問会長が挨拶を行なった。ICC				CNI

	の紹介がビデオでなされた後、ICC の John Danilovich 事務総長のスピーチが続いた。また同発足式には José Augusto Coelho Fernandes CNI 政策戦略担当理事や Carlos Eduardo Abijaodi CNI 産業開発担当理事、フェルナンド・エンリッケ・カルドーズ政権時に官房長官を務めた Pedro P. Parente 氏なども同席した。平田事務局長は、元官房長官である Pedro 氏へ来年 2015 年の適当な時期に当所昼食会で講演スピーチを行なうことを依頼した。 梅田邦夫駐ブラジル日本国特命全権大使は、ブラジル日本商工会議所に対して 2014 年 FIFA ワールドカップの実施にあたり、日本からの観戦者の安全確保及び色々な交流事業の実施に貢献、その顕著な功績に対し敬意を表するとともに表彰状を授与した。				
02	サンパウロ商議会 (ACSP ロジェリオ・アマト会長)並びにサンパウロ商業連盟 (FACESP) 共催の昼食を取りながらの会議に出席、平田事務局長は商 工会議所の活動内容や課題などについて説明、また各国の商工会議所関係者は自国の会議所活動について説明した。平田事務局長は特に組織の透明性の重要度について触れ、当会議所活動はすべてホームページでオープンにしていることを説明。参加者はサンパウロ商議会のロジェリオ・アマト会長、ポルトガル会議所のリカルド・エスピリット・サント会長、同ダニエラ・グイオマール ジェネラルディレクター、ブラジルカナダ商議所のエステル・ヌーネス会長、同コマーシャル部門担当のアルミニオ・カロンガ・ジュニオール、同シルヴィア・デル・ガロ コントローラー、ブラジルアルゼンチン商議所のアルベルト・アルズエタ会長、CECIEx のロベルト・カマルゴ・チコウラット会長、ブラ ジルイタリア農商工会議所のフランシスコ・パテルノ事務局長				ブラジルカナダ 商議所
03	天皇御誕生日祝賀会が文協で開催され会議所を代表して上野 秀雄副会頭（総務委員長）が出席した。また午後よりサンパウロ総領事公邸で祝賀会が行なわれ、会議所常任理事や監事会議長及びメンバー、平田事務局長が出席した。 サンパウロ投資局 (INVESTE SP) の第 3 回プレミアム授賞式に平田藤義事務局長が参加、総額 40 億レアルを投資して				サーラ・サンパ

	6000 人の雇用を創出した 21 企業に対してプレミアムを授与、約 400 名が式典に出席した。はじめにサンパウロ投資局のルシアーノ・アルメイダ局長が挨拶を行い、続いて経済・科学・イノベーションテクノロジー開発局のネルソン・バエタ・ネーヴェス・フィーリョ長官が、最後にジェラルド・アウキミン州知事が挨拶を行い、サンパウロ州の発展に大いに貢献した 21 企業に対してプレミアムを授与、日系企業では Horiba（ジュンジャイ市）、MOSB(Metal One Shibaura Brasil)（カピバリ市）、Toyota do Brasil（サン・ベルナルド・ド・カンボ市）、GDBR(Toyoda Gosei)（イタベチニンガ市）の 4 社に対してプレミアムを授与、各市長も授与に同席した。				ウロ
04	第 3 回産業競争力強化・中小企業育成ワーキンググループ会議開催/第 2 回産業競争力強化・中小企業育成ワーキンググループでピックアップされた 9 項目をさらに絞り込んだ更なる投資実現に向けた行動計画 AGIR 案に記載された課題に対して大項目、中項目、小項目への選別、またジャイカの各国のプロジェクトの紹介、人材育成のために研修制度、投資促進、ビジネスパーク、SENAI や SEBRAE との協力関係などについて意見交換を行い、12 月 11 日に開催される官民合同会議での産業競争力強化・中小企業育成ワーキンググループの活動状況の説明などを決めた。/参加者はデンソーブラジルの平野秀幸マネージャー/トヨタブラジルの野崎和之エグゼクティブコーディネーター/豊田通商ブラジルの森川金範マネージャー/ブラジル三菱東京 UFJ 銀行の井上直取締役/JICA ブラジル事務所の遠藤浩昭次長/ジェトロ・サンパウロの栗原環ダイレクター（投資部門）/テルモブラジルの平野将之副社長/在サンパウロ日本国総領事館の坪井俊宣 経済班領事/ブラジル三井物産の大塚未涼業務部マネージャー/ブラジル日本商工会議所の平田藤義事務局長/大角総丙事務所編集長/天谷浩之機能強化アドバイザー/吉田章則 機能強化委調査員	13 人			
05					
06	土曜日				
07	日曜日				
08	第 1 回目伯農業・食料対話/日本側から針原農林水産審議官、ブラジル側から農林水産省のマルセロ・ジュンケイラ副大臣が参加//マルセロ・ジュンケイラ副大臣が「ブラジル農業の見通し」/Campo コンサルタント社のマルコス・ラモス氏は、「農業と持続可能な開発」/ロベルト・ロドリゲス元農務大臣「プロサバン	100 人			

	ナ」/味の素ブラジルの西井孝明社長/前川製作所の片岡氏は、「日本のテクノロジーによる食品ビジネスへのソリューション」/SAKATA SEED SUDAMERICA 社のネルソン・タジリ氏は、「ブラジルにおける農業・食品工業の開発」/日立ブラジルの金田行孝副社長並びに三井物産の佐伯エリカ氏は、「リモートセンサーテクノロジー使用による効率的な農業」/ブラジル動物蛋白質協会 (ABPA) のリカルド・サンチン副会長は、「ブラジル製豚肉並びに鶏肉」/NH Foods の西裏 昌弘社長/ヤンマー・ブラジルの北原健二社長/サタケの石井氏/三井物産の藤井晋介社長/三井住友銀行の大谷 隆明社長は、「ブラジルに於けるインフラ改善協力」/大統領府港湾担当のチアゴ・バーロス事務局次長は、「新港湾令-結果と問題点」/国家水上輸送庁 (Antaq) のアダルベルト・トカルスキ取締役は、「ブラジル水上輸送」/農務省インフラ・ロジスティック担当のカルロス・アルベルト・ヌネス氏がそれぞれ講演した 第3回課税ワーキンググループ開催/参加者はブラジル日清紡の田中雅春/豊田通商ブラジルの森川金範/DELOITTE の伊藤正人/EY サンパウロの西口阿弥/ブラジル味の素の中川和浩/パナソニックの篠原一宇/伊藤忠ブラジル会社の古浦恭生/双日ブラジル会社の秋吉修司/ブラジル住友商事の松村信治/同加藤治永/ブラジル三井物産の大塚未涼/ジェトロサンパウロの森下龍樹/ブラジル日本工会議所の天谷浩之/同吉田章則				
09					
10	第4回インフラワーキンググループ（室澤智史グループ長）の意見交換会/参加者は JICA ブラジル事務所 室澤智史所長/DELOITTE 池谷裕一 マネージャー/ジェトロ・サンパウロ 禮田英一 ディレクター/丸紅ブラジル会社 菊池守取締役/ブラジル住友商事会社 飯田俊太郎 物流事業部長/ブラジル三菱重工業 中嶋毅行取締役/ケミカルグラウト (CGC) 藤井健 社長/戸田建設 奥地正敏副社長/JICA ブラジル事務所 石丸卓次長/ジェトロ・サンパウロ 栗原環ディレクター/ブラジルみずほ銀行 深井泰雄 副社長/ブラジル三井住友銀行甲斐中哲也 副社長/ブラジル三菱東京 UFJ 銀行 青山健太郎 上席調査役/大和証券 横路史生シニアストラテジス/TOZZINFREIRE 幕田潤 パートナー/東芝ブラジル 宮原 / ジェトロ・サンパウロ 森下龍樹 ディレクター/ブラジル日本商工会議所 平田藤義事務局長/大角総				

	丙 事務局編集長/天谷浩之 機能強化委 アドバイザー/吉田章則 機能強化委調 査員/日本商工会議所 赤木剛国際部長/ 日本商工会議所 橋爪孝徳 国際部副主 査				
11	平成 26 年度官民合同会議/高瀬 寧 中南 米局長は外務本省からの報告/木下 義貴 書記官は政治関係トピックスの大統領選 挙後の状況/小林和昭 参事官は経済関係 トピックスの大使館からの報告/村田俊 典 機能強化委員長は平成 26 年度「新興 国市場開拓等事業費補助金（ロビイング 活動支援事業）」/天谷浩之アドバイザー は 10 月から開始された 5 つのワーキ ンググルー プ（WG）について/メディカ ル分科会の藤田誠分科会長などが講演/ 参加者は●外務省（2 名） 高瀬 寧 中南米局長 服部大輔 南米課事務官 ●大使館及び総領事館（14 名） （在ブラジル日本国大使館） 梅田邦夫 大使 小林和昭 参事官 木下義貴 書記官 伊藤 諭 書記官 （在クリチバ総領事館） 池田敏雄 総領事 （在サンパウロ総領事館） 福嶋教輝 総領事 坪井俊宣 領事 遠藤 諭 副領事 （在マナウス総領事館） 山崎和夫総領事 （在リオデジャネイロ総領事館） 山元 毅 総領事 （在ベレン領事事務所） 小林雅彦 所長 （在レシフェ領事事務所） 関口ひとみ 所長 （在ポルトアレグレ領事事務所） 後藤 猛 所長 ●政府系機関（5 名） （JICA ブラジル事務所） 室澤智史 所長 遠藤浩昭 次長 （JETRO サンパウロ） 石田靖博 所長 中野岳史 次長 （JBIC リオデジャネイロ） 安井 豊 首席駐在員 ●アマゾン日系商工会議所（1 名） 山岸照明 前会頭（山岸コンサルタン ト） ●南伯日本商工会議所（1 名） 和田好司 専務理事（さわやか商会） ●パラー日系商工会議所（1 名） フェルナント・テロ・ヤマダ 会頭（ヤマダ） ●パラナ日伯商工会議所（2 名） オシロ・ヨシキ 会頭 ヨシ・アツシ 副会頭	50 人			トランスアメリ カンホテル

	●ブラジル日本商工会議所（１５名） 藤井晋介 会頭（ブラジル三井物産） 村田俊典 機能強化委員長（MUFG） 岡省一郎 企画戦略委員長（ブラジル住友商事） 篠原一字 課税WG長（パナソニック） 石嶋勇 通関WG長（ヤクルト） 松澤巧 労働WG長（味の素） 井上直 競争力WG長（MUFG） 藤田誠 メディカル分科会長（テルモ） 村上廣高 副会頭（パナソニック） 近藤剛史 専任理事（トヨタ） 松永愛一郎 専任理事（三菱商事） 西井孝明 食品部会長（味の素）（参加せず） 平田藤義 会議所事務局長 大角総丙 会議所編集長 天谷浩之 会議所アドバイザー 吉田章則 会議所調査員 ●リオデジャネイロ日本商工会議所（１名） 小林直樹 会頭（伯国三菱商事） ●日本商工会議所（２名） 赤木 剛 国際部長 橋爪孝徳 国際部副主査 2014年度の忘年会/司会は桑原泰治 相互啓発委員会副委員長、ポルトガル語は前田カーナ アシスタントが務め/メイリー・カミヤ氏のマジックショー/大抽選会	220 人			
12	第3回外交関係樹立120周年記念事業実行委員会/会合ではロゴマーク及びマスコット・キャラクター、募金の状況及び今後の募金の在り方、特別事業の準備状況、在伯各公館における主な周年事業及び事業認定の手続き等について協議 機械金属部会（相原良彦部会長）/2015年1月1日から KAWASAKI DO BRASIL LTDA の渡辺健司社長を満場一致で部会長に選出、成塚副部会長は来年のゴルフコンペの日程を発表 /参加者は相原部会長（三菱重工）、成塚副部会長（キョーセラ）、石坂副部会長（メタルワゴン）、木村氏（CBC）、渡辺氏（カワサキ）、片山氏（MHI）、岡本氏（MMC）、伊藤氏（SINTO）、中江氏（TSUBAKI BRASIL EQUIP IND）、根岸氏（AZBIL）蓮尾氏（MAZAK SULAMERICANA）、岡本氏（YUSHIRO DO BRASIL）、北原氏（ヤンマー）、大角編集担当 第4回通関ワーキンググループ（石嶋勇グループ長）会合/NYK LINE DO BRASIL 矢田俊夫 ダイレクター /SANKYU 森田透 取締役/TOYOTA TSUSHO DO BRASIL 森川金範 マネージャー /YAKULT S.A. 石嶋勇 総務取締役/JEOL BRASIL 松本雄一 社長/JETRO SAO				サンパウロ総領事館の多目的ホール

	PAULO 辻本希世 ダイレクター（経済調査）/MITSUBISHI CORPORATION DO BRASIL 野地将則 自動車部長 /MITSUBISHI CORPORATION DO BRASIL 小林浩行 ダイレクター/CAMARA JAPONESA 天谷浩之 機能強化委 アドバイザー/CAMARA JAPONESA 吉田章則 機能強化委 調査員/JAPAN CHAMBER OF COMERCE AND INDUSTRY 赤木剛 国際部長/JAPAN CHAMBER OF COMERCE AND INDUSTRY 橋爪孝徳 国際部副主査				
13	土曜日				
14	日曜日				
15					
16					
17	第4回労働ワーキンググループ会合（松澤巧グループ長）/参加者は南米新日鐵住金 小野寺良二 人事総務担当ダイレクター/南米新日鐵住金 加藤周平 人事担当ダイレクター補佐/ブラジルトヨタ自動車 東崇徳 人事部シニアエグゼクティブコーディネーター/AUTHENT 破入マルコス CEO/EY サンパウロ 西口阿弥 エグゼクティブシニアマネージャー/ブラジル味の素 松澤巧 常務取締役/クラシキブラジル 上野秀雄 取締役社長/クラシキブラジル 堀川サンドロ 財務総務部員/伊藤忠ブラジル 上床憲司 中南米人事総務担当/双日ブラジル 木戸淳裕 ダイレクター/ブラジル住友商事 佐藤英則 人事法務RM部長/ブラジル日本商工会議所 平田藤義 事務局長/同 大角総丙 事務局編集長/同 天谷浩之 機能強化委 アドバイザー/吉田章則 機能強化委 調査員				
18					
19					
20	土曜日				
21	日曜日				
22	事務局一斉休暇				
23					
24					
25	クリスマス				
26					
27	土曜日				
28	日曜日				
29					
30					

31					
----	--	--	--	--	--